

令和 7（2025）年度

研 修 事 業 開 催 要 項

高等学校、特別支援学校

栃木県総合教育センター

令和7(2025)年度 開催要項(高等学校、特別支援学校)目次

区分	研 修 名	ページ	小	中	義	高	特	区分	研 修 名	ページ	小	中	義	高	特	
教職員研修受講手続き等(高等学校、特別支援学校)								専 門 研 修 2	学校図書館研修	66	○	○	○	○	○	
基 本 研 修	初任者研修(高・特)	5	—	—	—	○	○		国語専門研修(小)	67	○	—	○	—	○	○
	教職2年目研修(高・特)	8	—	—	—	○	○		国語専門研修(中)	68	—	○	○	—	○	○
	教職3年目研修(高・特)	9	—	—	—	○	○		国語専門研修(高)	69	—	—	—	○	○	○
	教職5年目研修(高・特)	10	—	—	—	○	○		社会専門研修(小)	70	○	—	○	—	○	○
	中堅教諭等資質向上研修(高・特)	11	—	—	—	○	○		社会専門研修(中)	71	—	○	○	—	○	○
	教職20年目研修(高・特)	13	—	—	—	○	○		地歴・公民専門研修	72	—	—	—	○	○	○
	新規採用養護教諭研修	14	○	○	○	○	○		算数専門研修	73	○	—	○	—	○	○
	養護教諭2年目研修	16	○	○	○	○	○		数学専門研修(中)	74	—	○	○	—	○	○
	養護教諭5年目研修	17	○	○	○	○	○		数学専門研修(高)	75	—	—	—	○	○	○
	中堅養護教諭資質向上研修	18	○	○	○	○	○		理科専門研修(小)	76	○	—	○	—	○	○
	養護教諭20年目研修	19	○	○	○	○	○		理科専門研修Ⅰ(中)	77	—	○	○	—	○	○
	新規採用学校栄養職員研修	20	○	○	○	○	○		理科専門研修Ⅰ(高)	78	—	—	—	○	○	○
	栄養教職員2年目研修	22	○	○	○	○	○		理科専門研修Ⅱ(中)	79	—	○	○	—	○	○
	栄養教職員5年目研修	23	○	○	○	○	○		理科専門研修Ⅱ(高)	80	—	—	—	○	○	○
	中堅栄養教職員資質向上研修	24	○	○	○	○	○		生活専門研修	81	○	—	○	—	○	○
	栄養教職員20年目研修	25	○	○	○	○	○		音楽専門研修	82	○	○	○	○	○	○
	新規採用実習助手研修	26	—	—	—	○	○		図工・美術専門研修	83	○	○	○	○	○	○
	実習助手5年目研修	27	—	—	—	○	○		保健体育専門研修	84	○	○	○	○	○	○
	中堅実習助手資質向上研修	28	—	—	—	○	○		技術分野専門研修	85	—	○	○	—	○	○
	実習助手20年目研修	29	—	—	—	○	○		家庭・家庭分野専門研修	86	○	○	○	—	○	○
	新規採用寄宿舎指導員研修	30	—	—	—	—	○		英語専門研修(小)	87	○	—	○	—	○	○
	寄宿舎指導員5年目研修	31	—	—	—	—	○		英語専門研修(中)	88	—	○	○	—	○	○
	中堅寄宿舎指導員資質向上研修	32	—	—	—	—	○		英語専門研修(高)	89	—	—	—	○	○	○
	寄宿舎指導員20年目研修	33	—	—	—	—	○		道徳専門研修	90	○	○	○	—	○	○
専 門 研 修 1 ア	新任免許外教科担任研修(中)国語	34	—	○	○	—	○		養護教諭専門研修	91	○	○	○	○	○	○
	新任免許外教科担任研修(中)社会	35	—	○	○	—	○		栄養教職員専門研修	92	○	○	○	○	○	○
	新任免許外教科担任研修(中)数学	36	—	○	○	—	○		情報専門研修(高)	93	—	—	—	○	○	○
	新任免許外教科担任研修(中)理科	37	—	○	○	—	○		小学校理科観察実験研修	94	○	—	○	—	○	○
	新任免許外教科担任研修(中)音楽	38	—	○	○	—	○		産業教育専門研修〔農業科〕	95	—	—	—	○	○	○
	新任免許外教科担任研修(中)美術	39	—	○	○	—	○		産業教育専門研修〔工業科〕	96	—	—	—	○	○	○
	新任免許外教科担任研修(中)保体	40	—	○	○	—	○		産業教育専門研修〔商業科〕	97	—	—	—	○	○	○
	新任免許外教科担任研修(中)技術	41	—	○	○	—	○		産業教育専門研修〔家庭科〕	98	—	—	—	○	○	○
	新任免許外教科担任研修(中)家庭	42	—	○	○	—	○		環境学習プログラム研修	99	○	○	○	○	○	○
	新任免許外教科担任研修(中)外国語	43	—	○	○	—	○		実習助手専門研修〔理科〕	100	—	—	—	○	○	○
	理科・基礎実験研修(高)	44	—	—	—	○	—		実習助手専門研修〔農業科〕	101	—	—	—	○	○	○
	キャリアアップ研修(高・特)	45	—	—	—	○	○		実習助手専門研修〔工業科〕	102	—	—	—	○	○	○
	支援体制充実研修【新規】	46	—	○	○	○	○		実習助手専門研修〔商業科〕	103	—	—	—	○	○	○
	新任教育相談係主任研修	47	○	○	○	○	○		ICT活用研修〔情報リーダー育成〕	104	○	○	○	○	○	○
	教育相談指導者養成研修(高)	48	—	—	—	○	—		ICT活用研修〔プログラミング教育〕(小・中)	105	○	○	○	—	○	○
	新任特別支援教育コーディネーター研修	49	○	○	○	○	○		ICT活用研修〔プログラミング教育〕(高)	106	—	—	—	○	○	○
	通級による指導新任教員研修	50	○	○	○	○	—		ICT活用研修〔エクセルの活用〕	107	○	○	○	○	○	○
	特別支援学校新任教員研修	51	—	—	—	—	○		授業研究活性化プログラム	108	○	○	○	○	○	○
	新任早期教育相談担当者研修	52	—	—	—	—	○		教育相談基礎研修	109	○	○	○	○	○	○
専 門 研 修 1 イ	校長研修(高・特)	53	—	—	—	○	○		教育相談実践研修〔保護者との連携〕【休止】							
	新任校長研修(高・特)	54	—	—	—	○	○		教育相談課題研修〔いじめ・不登校の理解と対応〕	110	○	○	○	○	○	○
	新任教頭研修(高・特)	55	—	—	—	○	○	教育相談課題研修〔人間関係づくり〕【新規】	111	○	○	○	○	○	○	
	教頭2年目研修(高・特)	56	—	—	—	○	○	発達障害のある子どもの教育支援研修	112	○	○	○	○	○	○	
	新任主幹教諭研修(高・特)	57	—	—	—	○	○	障害のある子どもの学びを支えるICT活用研修【新規】	113	—	—	—	—	○	○	
	新任教務主任研修(高・特)	58	—	—	—	○	○	自立活動指導力向上研修【新規】	114	○	○	○	○	○	○	
	新任学習指導主任研修(高・特)	59	—	—	—	○	○	特別支援教育課題研修〔自立活動〕	115	○	○	○	○	○	○	
	新任生徒指導主事研修(高・特)	60	—	—	—	○	○	特別支援教育課題研修〔子ども理解〕【新規】	116	○	○	○	○	○	○	
	新任進路指導主事研修(高・特)	61	—	—	—	○	○	特別支援教育課題研修〔障害の状態の理解と対応〕【新規】	117	○	○	○	○	○	○	
	新任部主事研修(特)	62	—	—	—	—	○	幼児期の特別支援教育研修	118	○	—	○	—	○	○	
	新任栄養教諭研修	63	○	○	○	○	○	教育課程研究集会〔幼児教育〕	119	—	—	—	—	○	○	
	新任地域連携教員研修	64	○	○	○	○	○	幼稚園・こども園・保育所主任等研修	120	—	—	—	—	○	○	
	人権教育指導者専門研修	65	○	○	○	○	○	専 門 研 修 3 生 涯 学 習 研 修	とちぎの教育未来塾	121	○	○	○	○	○	
									教職員サマーセミナー	122	○	○	○	○	○	○
									コミュニティ・スクール推進研修(高・特)	124	—	—	—	○	○	○
									人権教育指導者専門研修	125	○	○	○	○	○	○
								地域連携教員研修	126	○	○	○	○	○	○	○
							選択研修について	127	—	—	—	—	○	○	○	

令和 7（2025）年度教職員研修受講手続き等（高等学校、特別支援学校）

1 受講手続き

区分	研修名	受講手続き
基本研修	初任者研修（高・特） 新規採用養護教諭研修 新規採用学校栄養職員研修 新規採用実習助手研修 新規採用寄宿舎指導員研修	○総合教育センター所長が受講者を指定し、4月1日付けで校長に通知します。 ○総合教育センターが、「Plant 全国教員研修プラットフォーム」（以下、Plant という）で4月18日までに受講者登録を行います。
	教職2年目研修（高・特） 教職3年目研修（高・特） 養護教諭2年目研修 栄養教職員2年目研修	○各教職員が、Plant で4月18日までに基本研修の受講履歴を確認します。 ○Plant で4月21日から4月25日までの間に、受講者が申込を行い、校長が承認を行います。
	教職5年目研修（高・特）※1 養護教諭5年目研修 ※1 栄養教職員5年目研修 実習助手5年目研修 寄宿舎指導員5年目研修	※1 5年目研修 ・原則5年目に受講となります。なお、5年目未満であっても、「初任者研修」、「新規採用研修」の受講が終了した翌年度以降において、50歳以上の年齢となる年度に受講となります。
	中堅教諭等資質向上研修（高・特）※2 中堅養護教諭資質向上研修 ※2 中堅栄養教職員資質向上研修 中堅実習助手資質向上研修 中堅寄宿舎指導員資質向上研修	※2 中堅研修 ・原則10年目に受講となります。なお、10年目未満であっても「5年目研修」の受講が終了した翌年度以降において、50歳以上の年齢となる年度に受講となります。
専門研修1	教職20年目研修（高・特）※3 養護教諭20年目研修 ※3 栄養教職員20年目研修 ※3 実習助手20年目研修 ※3 寄宿舎指導員20年目研修 ※3	※3 20年目研修 ・原則20年目に受講となります。なお、20年目未満であっても「中堅研修」の受講が終了した翌年度以降において、50歳以上の年齢となる年度に受講となります。 （詳細は次々ページ「基本研修の受講時期」参照）
	校長研修（高・特） 新任校長研修（高・特） 新任教頭研修（高・特） 教頭2年目研修（高・特） 新任主幹教諭研修（高・特） 新任栄養教諭研修	○総合教育センター所長が受講者を指定し、4月1日付けで校長に通知します。 ○総合教育センターが、Plant で4月18日までに受講者登録を行います。
	新任免許外教科担任研修（中）※ 理科・基礎実験研修（高） 支援体制充実研修 新任教育相談係主任研修 新任特別支援教育コーディネーター研修 通級による指導新任教員研修 特別支援学校新任教員研修 ※	○総合教育センター所長が、各研修開催要項に示してある対象と定員によって、受講者を割当てます。（「4 専門研修1対象者及び学校割当」参照） ○Plant で4月14日から4月18日までの間に、受講者が申込を行い、校長が承認を行います。 ○総合教育センターが、Plant で5月7日までに受講者を決定します。

	新任早期教育相談担当者研修 新任教務主任研修（高・特） 新任学習指導主任研修（高・特） 新任生徒指導主事研修（高・特） 新任進路指導主事研修（高・特） 新任部主事研修（特） 新任地域連携教員研修 人権教育指導者専門研修	※新任免許外教科担任研修（中）、特別支援学校新任教員研修については第1日が5月9日実施のため、Plantで5月1日までに受講者を決定します。
	キャリアアップ研修（高・特） 教育相談指導者養成研修（高）	○総合教育センターが受講者を指定し、5月中旬までに校長に通知します。
専門研修2	学校図書館研修 ※ 教科等専門研修 小学校理科観察実験研修 産業教育専門研修〔農業科〕 産業教育専門研修〔工業科〕 産業教育専門研修〔商業科〕 産業教育専門研修〔家庭科〕 環境学習プログラム研修 実習助手専門研修〔理科〕 実習助手専門研修〔農業科〕 実習助手専門研修〔工業科〕 実習助手専門研修〔商業科〕 ICT活用研修〔情報リーダー育成〕 ICT活用研修〔プログラミング教育〕（小・中） ICT活用研修〔プログラミング教育〕（高） ICT活用研修〔エクセルの活用〕 授業研究活性化プログラム 教育相談基礎研修 教育相談課題研修〔いじめ・不登校の理解と対応〕 教育相談課題研修〔人間関係づくり〕 発達障害のある子どもの教育支援研修 障害のある子どもの学びを支えるICT活用研修 自立活動指導力向上研修 特別支援教育課題研修〔自立活動〕 特別支援教育課題研修〔子ども理解〕 特別支援教育課題研修〔障害の状態の理解と対応〕 幼児期の特別支援教育研修 ※ 教育課程研究集会〔幼児教育〕 幼稚園・こども園・保育所主任等研修	○Plantで4月21日から5月9日までの間に、受講者が申込を行い、校長が承認を行います。 ○総合教育センターが、各研修開催要項に示してある対象と定員によって人数を調整の上、5月28日までにPlantで受講者を決定します。 ※学校図書館研修、幼児期の特別支援教育研修の受講対象者で、PlantのログインIDがないため受講申込できない方については、お問合せください。
専門研修3	とちぎの教育未来塾 教職員サマーセミナー	○とちぎの教育未来塾は9月12日（予定）までに、教職員サマーセミナーは7月15日（予定）までに、リーフレットまたは総合教育センターWebサイトを参照してお申込みください。

※生涯学習研修の詳細については、とちぎレインボーネットを参照してください。

とちぎレインボーネット <https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>

備考 (1) 基本研修と新任研修の日程が重なった場合は、新任研修を優先して受講してください。

(2) 研修は、全日程を通じて同一人が受講してください。

(3) 障害のある教職員の受講に当たり、配慮を希望する場合には、事前に管理職が総合教育センターに連絡してください。

＜基本研修の受講時期＞ ＊表内の年齢は、その年度内に達する年齢を示している。

初任 研	2年目 研	3年目 研	5年目 研	中堅 研	20年目 研	初任 研	2年目 研	3年目 研	5年目 研	中堅 研	20年目 研
23	24	25	27	32	42	47	48	49	50	51	52
24	25	26	28	33	43	48	49	—	50	51	52
25	26	27	29	34	44	49	—	—	50	51	52
26	27	28	30	35	45	50	—	—	51	52	53
27	28	29	31	36	46	51	—	—	52	53	54
28	29	30	32	37	47	52	—	—	53	54	55
29	30	31	33	38	48	53	—	—	54	55	56
30	31	32	34	39	49	54	—	—	55	56	57
31	32	33	35	40	50	55	—	—	56	57	58
32	33	34	36	41	50	56	—	—	57	58	59
33	34	35	37	42	50	57	—	—	58	59	60
34	35	36	38	43	50	58	—	—	—	59	60
35	36	37	39	44	50	59	—	—	—	60	—
36	37	38	40	45	50	60	—	—	—	—	—
37	38	39	41	46	50						
38	39	40	42	47	50						
39	40	41	43	48	50						
40	41	42	44	49	50						
41	42	43	45	50	51						
42	43	44	46	50	51						
43	44	45	47	50	51						
44	45	46	48	50	51						
45	46	47	49	50	51						
46	47	48	50	51	52						

2 指定変更

研修の指定変更や割当て変更及び年度途中の変更等がある場合は、管理職がその事情を総合教育センターに連絡してください。

3 研修の欠席連絡について

受講者が欠席するときは、原則として研修開始時刻までに、管理職がその旨を総合教育センターに連絡してください。

4 専門研修 1 対象者及び学校割当（高等学校、特別支援学校）

研 修 名	対 象		
新任免許外教科担任研修（中）	—	特	特別支援学校中学部の教員で、免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
理科・基礎実験研修（高）	高	—	教職3年目に該当する理科を担当する教員。
支援体制充実研修	高	特	高等学校、特別支援学校の生徒指導主事。令和4、5年度の支援体制充実研修（教育相談係主任対象）を受講した者は除くこととし、その該当校は校内支援体制の中心的役割を担う教員を選出する。
新任教育相談係主任研修	高	特	本年度初めて教育相談係主任となった教員。
新任特別支援教育コーディネーター研修	高	特	本年度初めて特別支援教育コーディネーターとなった教員。

通級による指導新任教員研修	高	—	本年度初めて通級による指導を担当する教諭、助教諭及び講師。ただし、本年度初任者研修を受講している者を除く。また、過去に通級による指導を担当してから長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、受講することができる。
特別支援学校新任教員研修	—	特	(1) 初めて特別支援学校に着任した教諭及び講師。ただし、本年度初任者研修を受講している者を除く。 (2) 初めて特別支援学校に着任した養護教諭及び養護助教諭で特に校長が必要と認めた者。
新任早期教育相談担当者研修	—	特	(1) 本年度初めて早期教育相談係となった教諭。ただし、令和2年度までに早期教育相談担当者研修、令和4年度までに早期教育相談担当者基礎研修を受講した者を除く。 (2) 本年度早期教育相談を担当する教諭のうち、特に校長が必要と認めた者。
新任教務主任研修（高・特）	高	特	新任教務主任（主幹教諭を除く）。ただし、昨年度中に教務主任になった者で、この研修を受講していない者を含む。
新任学習指導主任研修（高・特）	高	特	新任学習指導主任。ただし、主幹教諭及びこれまでにこの研修を受講した者を除く。
新任生徒指導主事研修（高・特）	高	特	新任生徒指導主事。ただし、主幹教諭及びこれまでにこの研修を受講した者を除く。
新任進路指導主事研修（高・特）	高	特	新任進路指導主事。ただし、主幹教諭及びこれまでにこの研修を受講した者を除く。
新任部主事研修（特）	—	特	新任部主事（主幹教諭を除く）。
新任地域連携教員研修	高	特	新任地域連携教員。ただし、地域連携教員で本研修を受講していない者を含む。
人権教育指導者専門研修	高	特	人権教育主任等。ただし、令和6年度までに人権教育指導者専門研修を受講した者を除く。 本年度の学校割当 宇南高、今市高、石橋高、栃工高、翔南高、松桜高、足工高、芳星高、馬頭高、矢板高、宇商高(定)、富特校、岡特校、那特校
キャリアアップ研修（高・特）	高	特	学校における教育活動推進の中心的立場にある教職員。
教育相談指導者養成研修（高）	高	—	今後県内で教育相談活動を推進する高等学校教員で、原則として教職5年目研修及び教育相談基礎研修、教育相談充実研修（高）、令和5年度の支援体制充実研修のいずれかを修了している者。

5 研修開催に関する変更について

悪天候等による研修開催の変更がある場合は、総合教育センターWeb サイトのトップページ「研修開催に関するお知らせ」に掲載します。

総合教育センターWeb サイト <https://www.tochigi-edu.ed.jp/center/>

6 オンライン研修の受講について

- ・各所属校等、管理職が認めた場所で受講してください。
- ・オンデマンド型の研修の受講は原則、勤務時間とし、管理職は研修時間の確保に配慮してください。

7 その他

持参物（刊行物等）について、タブレット端末等にダウンロードし持参することも可能です。

初任者研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目 的 新任の教諭等として必要な実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見の習得を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任の教諭等
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容		講師・助言者等／会場
第1日	4/4 (金)	講話 「教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 「人権教育の実践」		県教委教育次長 教育政策課職員 学校安全課職員 義務教育課職員 総合教育センター職員
				会場：栃木県教育会館
	4月中	【オンラインによる研修】（オンデマンド型） 説明 「初任者研修について」		総合教育センター職員 会場：各所属校
第2日	4/17 (木)	講話 「接遇」 「学校における救急処置の理解」		民間企業関係者 高校教育課職員 特別支援教育課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 教科別分科会（1） 「授業に臨む心構え」	【特別支援学校】 講話 「本県の特別支援教育の現状」 「特別支援学校における教育」 説明 「年間の研修計画と課題研究の進め方」	
第3日	5/8 (木)	講話 「児童生徒理解とかかわりの基本」		県立学校教員 総合教育センター職員
		【高等学校】 講話 「学習指導の在り方」 教科別分科会（2） 「ねらいの明確化Ⅰ」	【特別支援学校】 講話 「学習指導要領と教育課程」 「自立活動の指導の基本」 発表 「昨年度の課題研究成果発表」	
第4日	5/22 (木)	講話 「教員のためのメンタルヘルス」 「本県における教育の情報化の現状と課題」 「学校教育目標を達成するために～組織の一員として～」		医療関係者 県立学校教員 教育政策課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 教科別分科会（3） 「ねらいの明確化Ⅱ」	【特別支援学校】 講話 「特別支援学校（知的障害）の教科指導」 「個別の指導計画に基づく指導」	

第5日	6/12 (木)	講話 「教育関係法規」		県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 講話 「特別支援教育の理解」 教科別分科会（4） 「課題研究の立案」	【特別支援学校】 講話・演習 「障害がある子どもとのコミュニケーション」 教科別分科会（1） 「課題研究の立案」	
会場：総合教育センター				
第6日	7/10 (木)	講話 「学校安全」		県立学校教員 学校安全課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 教科別分科会（5） 「発問の工夫と適切な学習活動の設定」	【特別支援学校】 教科別分科会（2） 「障害の状態等に応じた指導の工夫Ⅰ」	
会場：総合教育センター				
第7日	8月 ～ 12月	【オンラインによる研修】（オンデマンド型） 講話 「社会福祉の理解」 「福祉教育の実践」 「学校における著作権」 「業務を効率的に行うために～働き方改革を踏まえて～」 「情報モラル教育」		社会福祉施設職員 総合教育センター職員
会場：各所属校				
第8日	8/5 (火)	講話 「防災教育の理解」 研究協議 「学校における危機管理」		宇都宮地方気象台職員 県立学校教員 総合教育センター職員
		【高等学校】 教科別分科会（6） 「問題の作成等を通じた教科の知識・技能の習得」	【特別支援学校】 教科別分科会（3） 「教師のかかわりの在り方～子どもの姿から学ぶ～」	
会場：総合教育センター				
第9日	9/18 (木)	講話・演習 「児童生徒へのかかわりの実際」		県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 教科別分科会（7） 「研究授業に向けて」	【特別支援学校】 演習 「自立活動の指導の実際」 教科別分科会（4） 「課題研究の経過報告」	
会場：総合教育センター				
第10日		《指導主事訪問》		高校教育課職員 特別支援教育課職員 健康体育課職員
会場：各所属校				
第11日	10/9 (木) ・ 10/16 (木) ・ 10/23 (木) のいずれか	【高等学校】 教科別分科会（8） 「学校会場における研究授業」		県立学校教員 高校教育課職員 特別支援教育課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員
		【特別支援学校】 教科別分科会（5） 「学校会場における研究授業」		
会場：県立学校				

第 12 日	11/6 (木)	【高等学校】 教科別分科会（9） 「課題研究中間報告」	【特別支援学校】 教科別分科会（6） 「課題研究中間報告」	県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 13 日	12/11 (木)	講話 「いじめ・不登校の理解」 【高等学校】 研究協議 「生徒指導の在り方」 教科別分科会（10） 「ICT 機器等の教材・教具の 工夫」	【特別支援学校】 講話 「保護者との連携」 「特別支援学校における ICT の活用」 教科別分科会（7） 「障害の状態等に応じた指導 の工夫Ⅱ」	県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 14 日	1/15 (木)	【高等学校】 教科別分科会（11） 「課題研究成果発表」	【特別支援学校】 教科別分科会（8） 「課題研究成果発表」	県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 15 日	1/29 (木)	【高等学校】 教科別分科会（12） 「今後に向けた自己研鑽の在 り方」 研究協議 「ホームルーム経営の在り方」 「教師としてこれから取り組 むべきこと」 講話 「閉講に当たって」	【特別支援学校】 発表・意見共有 「一年間を振り返って」 研究協議 「教師としてこれから取り組 むべきこと」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・第7日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。
・第11日の期日及び会場は、追って通知します。

教職2年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 教職2年目の段階に即応した教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職2年目に該当する教員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容		講師・助言者等／会場
第1日	6/9 (月)	講話 「児童生徒理解を深めるカウンセリングマインド」 演習 「児童生徒理解～カウンセリングの基礎～」		大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		【高等学校】 講話 「主体的・対話的で深い学び の視点からの授業改善」 教科別分科会（1） 「教科指導の工夫と改善Ⅰ」	【特別支援学校】 教科別分科会（1） 「学習指導の工夫と改善Ⅰ」	
第2日	9/22 (月)	【オンラインによる研修】 （リアルタイム・オンライン型） 講話・演習 「児童生徒の問題行動等への適切な対応」		県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員 会場：各所属校
		【高等学校】 講話・演習 「ホームルーム経営 ～特別活動を生かして～」 教科別分科会（2） 「教科指導の工夫と改善Ⅱ」	【特別支援学校】 講話・研究協議 「よりよい学級・ホームルー ム経営に向けて」	
第3日	1/9 (金)	研究協議 「児童生徒への適切な指導・支援のために」		県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		【高等学校】 教科別分科会（3） 「教科指導の工夫と改善Ⅲ」	【特別支援学校】 教科別分科会（2） 「学習指導の工夫と改善Ⅱ」	
		持参物 研究協議用資料（様式は事前に配布）		会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日の講話「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」の講師は、成蹊大学経済学部教授 二井 正浩氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 - ・第2日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。

教職3年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 教職3年目の段階に即応した教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職3年目に該当する教員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容		講師・助言者等／会場
第1日	6/27 (金)	【オンラインによる研修】（リアルタイム・オンライン型） 講話・演習 「地域活動の充実に向けて」		総合教育センター職員 会場：各所属校
		【高等学校】 講話・演習 「総合的な探究の時間の充実に 実に向けて」 教科別分科会（1） 「教科指導の工夫と改善Ⅰ」	【特別支援学校】 講話 「自立活動の指導の充実に 向けて」 教科別分科会（1） 「学習指導の工夫と改善Ⅰ」	
第2日	11/21 (金)	【高等学校】 教科別分科会（2） 「教科指導の工夫と改善Ⅱ」	【特別支援学校】 教科別分科会（2） 「学習指導の工夫と改善Ⅱ」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・第1日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。

教職5年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 教職5年目の段階に即応した教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 原則教職5年目に該当する教員。なお、5年目未満であっても、「初任者研修」の受講が終了した翌年度以降において、50歳以上の年齢となる年度に受講する。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容		講師・助言者等／会場
第1日	5/23 (金)	【オンラインによる研修】（リアルタイム・オンライン型） 講話 「教育関係法規」 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～連携の視点から～」		県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 講話 「キャリア教育の実践」 教科別分科会（1） 「教科指導の在り方Ⅰ」	【特別支援学校】 講話 「特別支援学校のキャリア教育」 「発達段階に応じた教科指導」 研究協議 「ティーム・ティーチングを生 かした指導」	
第2日	6月 ～ 1月	選択研修		各研修先担当者
				会場：各研修場所
第3日	11/4 (火) ・ 11/11 (火) ・ 11/13 (木) のいずれか	【高等学校】 教科別分科会（2） 研究授業・授業研究 「教科指導の在り方Ⅱ」	【特別支援学校】 教科別分科会（1） 研究授業・授業研究 「学習指導の在り方Ⅰ」	県立学校教員 高校教育課職員 特別支援教育課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員
				会場：県立学校
第4日	12/16 (火)	【高等学校】 教科別分科会（3） 「教科指導の在り方Ⅲ」	【特別支援学校】 講話 「将来の自立と社会参加に向 けて」 教科別分科会（2） 「学習指導の在り方Ⅱ」	社会福祉施設職員 県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「学校におけるマネジメント ～自己管理能力と同僚との連携・協働～」 講話 「新たなステージに向けて」		会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。
 - ・第2日の選択研修については、当センターのWebサイトにある「選択研修について」を必ず御確認ください。
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/icnt/kenshu-c-r07/>
 - ・第3日の期日及び会場は追って通知します。

中堅教諭等資質向上研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目 的 中核的な役割を果たすことが期待される中堅教諭等としての職務を遂行する上で必要とされる資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 原則教職10年目に該当する教員。なお、10年目未満であっても、「教職5年目研修」の受講が終了した翌年度以降において、50歳以上の年齢となる年度に受講する。
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/20 (火)	講話 「中堅教職員への期待」 説明 「学校における働き方改革推進プランについて」 講話・演習 「教育関係法規」 「ミドルリーダーとしての学校組織マネジメントⅠ ～学校経営への参画意欲の向上～」 説明 「中堅教諭等資質向上研修について～校内研修の理解～」	総合教育センター所長 教育政策課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 教育関係職員必携6	会場：総合教育センター
第2日	6/13 (金)	講話 「教員のためのメンタルヘルス」	医療関係者 高校教育課職員 特別支援教育課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 講話 「特別支援教育の理解」 研究協議 「ミドルリーダーとしての学校組織マネジメントⅡ ～校内授業研究会の計画～」 教科別分科会（1） 「教科等の指導力の向上Ⅰ」 【特別支援学校】 講話 「国の動向を踏まえた特別支援教育の現状と課題」 教科別分科会（1） 「障害の状態等に応じた学習指導の工夫・改善Ⅰ」	
第3日	7/22 (火) 午後	【オンラインによる研修】（リアルタイム・オンライン型）	県立学校教員 教育政策課職員 学校安全課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 教科別分科会（2） 「教科等の指導力の向上Ⅱ」 【特別支援学校】 教科別分科会（2） 「障害の状態等に応じた学習指導の工夫・改善Ⅱ」	
	7月 ～ 9月	【オンラインによる研修】（オンデマンド型） 講話 「学校全体の視点に立った人権教育の推進」 「児童・生徒指導の意義とその在り方」 「地域とともにある学校の在り方」	会場：各所属校
第4日	6月 ～ 1月	選択研修	各研修先担当者 会場：各研修場所

第 5 日	9月 ～ 11月	【高等学校】 校内授業研究会	【特別支援学校】 校内事例検討会	県立学校教員
				会場：各所属校
第 6 日	10/30 (木)	講話 「危機管理」		県立学校教員
		【高等学校】 教科別分科会（3） 「教科等の指導力の向上Ⅲ」	【特別支援学校】 教科別分科会（3） 「障害の状態等に応じた学習 指導の工夫・改善Ⅲ」	高校教育課職員 総合教育センター職員
第 7 日	12/18 (木)	【高等学校】 教科別分科会（4） 「教科等の指導力の向上Ⅳ」 研究協議 「ミドルリーダーとしての学 校組織マネジメントⅢ ～校内授業研究会の報告～」	【特別支援学校】 研究協議 「ミドルリーダーとしての学 校組織マネジメントⅡ～校 内事例検討会の報告と研修 の振り返り～」	民間企業関係者 県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		パネルディスカッション 「とちぎの未来を創る職業人として」		会場：総合教育センター

付 記

- ・第3日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。
- ・第4日の選択研修については、当センターのWeb サイトにある「選択研修について」を必ず御確認ください。
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/icnt/kenshu-c-r07/>

教職 20 年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目 的 教職 20 年目の段階に即応した教員としての在り方について考え、学校経営を支える中核的存在としてリーダーシップを発揮し、活躍できる資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 原則教職 20 年目に該当する教員。なお、20 年目未満であっても、「中堅教諭等資質向上研修」の受講が終了した翌年度以降において、50 歳以上の年齢となる年度に受講する。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/6 (金)	講話 「20 年目教職員への期待」	総合教育センター所長 高校教育課職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】講話 「本県高校教育の課題と今後の方向性」	
		【特別支援学校】講話 「本県特別支援教育の課題と今後の方向性」	
		講話・演習 「教育関係法規」 「学校組織マネジメントの推進～組織の中核的存在として～」 説明 「研修オリエンテーション」	
		持参物 教育関係職員必携 6	会場：総合教育センター
第 2 日	6 月 ～ 1 月	選択研修	各研修先担当者
			会場：各研修場所
第 3 日	11 月 ～ 12 月	【オンラインによる研修】（オンデマンド型） 講話 「学校全体を見通した人権教育の推進」 「教職員のメンタルヘルス」	民間企業関係者 医療関係者 教育政策課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】講話 「特別支援教育の推進」	
	1/13 (火) 午後	【オンラインによる研修】（リアルタイム・オンライン型） 講話 「今求められるリーダーシップ～組織の中核的存在として～」	会場：各所属校

- 付 記
- ・第 2 日の選択研修については、当センターの Web サイトにある「選択研修について」を必ず御確認ください。
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/icnt/kenshu-c-r07/>
 - ・第 3 日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。
 - ・第 3 日の講話「今求められるリーダーシップ～組織の中核的存在として～」の講師は、合同会社 TH S 経営組織研究所代表社員 小杉 俊哉氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センター Web サイトに掲載いたします。)
 - ・受講決定後に Plant お知らせ通知機能により、研修に関するお知らせを通知しますので Plant に登録したメールを御確認ください。

新規採用養護教諭研修

- 1 目 的 養護教諭の基礎的及び専門的知識・技能の向上を図り、実践的指導力と使命感を養う。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新規採用養護教諭
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	4/4 (金)	講話 「教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 「人権教育の実践」 説明 「新規採用養護教諭研修について」	県教委教育次長 教育政策課職員 学校安全課職員 義務教育課職員 総合教育センター職員
			会場：栃木県教育会館
第2日	4/17 (木)	講話 「接遇」 「学校保健行政と養護教諭」 「感染症の予防と対応」 「健康診断と学校における疾病管理」 「保健室経営の進め方」 説明 「課題研究について」	民間企業関係者 健康体育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第3日	5/8 (木)	講話 「危機管理1～学校における安全教育の充実～」 「保健教育の推進について」 「学校環境衛生活動の進め方」 講話・研究協議 「健康観察及び健康相談、保健指導について」	学校安全課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第4日	5/22 (木)	講話 「教員のためのメンタルヘルス」 研究協議 「課題研究計画の検討」 講話 「特別支援教育の理解」 講話・研究協議 「学校保健計画・保健室経営計画の作成」	医療関係者 小・中学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第5日	小・中 別途 計画 6～12月	《教育事務所研修》 (教育事務所の別途計画)	小・中学校教員 市町教委職員 教育事務所職員
	高・特 6/12 (木)	講話・研究協議 「保健室経営の実際」 講話 「養護教諭に期待すること」 講話・研究協議 「保健体育科教諭と養護教諭の連携」	県立学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

第6日	7/3 (木)	講話 「児童生徒理解とかかわりの基本」 講話・研究協議 「危機管理2～養護教諭の執務に関わる危機管理～」 講話 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導ー歯科ー」	医療関係者 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第7日	8/5 (火)	講話 「防災教育の理解」 研究協議 「危機管理3～学校における危機管理～」 講話・実習 「救急処置」	宇都宮地方気象台職員 日本赤十字社栃木県支部職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第8日	8/19 (火)	研究協議 「私の保健室経営」 講話・研究協議 「児童生徒保健委員会活動の指導と工夫」 研究協議 「定期健康診断の実践」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第9日	9/4 (木)	講話 「教育関係法規」 講話・演習 「児童生徒へのかかわりの実際」 講話 「児童虐待について」 「保健教育の実践」 説明 「課題研究について」	児童相談所職員 義務教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第10日	9～10月	授業参観・研究協議 「保健教育におけるティーム・ティーチングの効果的な進め方」 講話・研究協議 「保健組織活動の実際」 保健室参観 「保健室経営の実務」	小・中学校教員 健康体育課職員 総合教育センター職員 会場：指定する学校
第11日	10/24 (金)	研究協議 「課題研究中間報告の検討」 演習・研究協議 「学校保健計画・保健室経営計画の評価と見直し」 講話・演習 「情報モラル教育」	小・中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第12日	11/21 (金)	講話・研究協議 「日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度について」 講話・演習 「ICTの活用」	日本スポーツ振興センター職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第13日	12/11 (木)	講話・研究協議 「いじめ・不登校等の理解と対応」 講話 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導ー整形外科ー」 研究協議 「保健管理の実践～疾病管理が必要な児童生徒の支援～」	医療関係者 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第14日	1/15 (木)	発表・研究協議 「課題研究の成果発表」 説明 「2年目に向けて」	小・中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 新規採用養護教諭研修の手引（総合教育センターWeb サイトよりダウンロード）
・第5日の小・中学校の期日及び会場、内容については、各教育事務所から追って通知されます。
・第10日の期日及び会場については、別途お知らせします。

養護教諭2年目研修

- 1 目的 養護教諭2年目の段階に即応した資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 2年目に該当する養護教諭
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/30 (金)	講話 「児童生徒理解を深めるカウンセリングマインド」 演習 「児童生徒理解～カウンセリングの基礎～」 講話・研究協議 「児童生徒の現代的健康課題への対応と養護教諭の役割」	総合教育センター職員
		持参物 ①「現代的健康課題を抱える子供たちへの支援－養護教諭の役割を中心として－」 平成29年3月 文部科学省 ②事前課題「現代的健康課題に関する資料」	会場：総合教育センター
第 2 日	9/11 (木)	講話・演習 「いじめ・不登校等への理解と対応」 「保護者との連携」 講話 「児童生徒の性被害の現状と支援体制の在り方」 研究協議 「保健管理の実践」	医療関係者 知事部局職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・第1日の事前課題「現代的健康課題に関する資料」の詳細については、別途お知らせします。

養護教諭5年目研修

- 1 目 的 養護教諭5年目の段階に即応した知識・技能・態度を身に付ける。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 原則5年目に該当する養護教諭。なお、5年目未満であっても、「新規採用養護教諭研修」の受講が終了した翌年度以降において、50歳以上の年齢となる年度に受講する。
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	6/19 (木)	講話 「人権感覚を磨く教育活動の展開」 「教職員に対するメンタルヘルス」 講話・演習 「情報モラル教育」 講話・研究協議 「学校における危機管理～学校安全計画の確実な実施～」	医療関係者 教育政策課職員 総合教育センター職員
		持参物 ①学校の危機管理マニュアル作成の手引 平成30年2月 文部科学省 ②学校の危機管理マニュアル作成のためのガイドブック 令和3年3月 栃木県教育委員会 ③各校の関係資料 (危機管理マニュアル・学校安全計画・学校保健計画) ④事前課題「危機管理に関する協議資料」	会場：総合教育センター
第2日	12/11 (木)	講話・研究協議 「いじめ・不登校等の理解と対応」 講話 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導－整形外科－」 研究協議 「保健管理の実践～疾病管理が必要な児童生徒の支援～」	医療関係者 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・第1日の事前課題「危機管理に関する協議資料」の詳細については、別途お知らせします。

中堅養護教諭資質向上研修

- 1 目 的 中核的な役割を果たすことが期待される中堅養護教諭として、職務を遂行する上で必要とされる資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部 (TEL 028-665-7202)
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 原則10年目に該当する養護教諭。なお、10年目未満であっても、「養護教諭5年目研修」の受講が終了した翌年度以降において、50歳以上の年齢となる年度に受講する。
- 5 時 間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等/会場
第1日	5/27 (火)	講話 「中堅教職員への期待」 「教職員のためのメンタルヘルス」 「学校保健における今日的課題について」 講話・演習 「情報モラル教育」 講話・演習・説明 「学校組織マネジメント1～校内実践に向けて～」	医療関係者 総合教育センター所長 健康体育課職員 総合教育センター職員
		持参物 自校の学校保健計画	会場：総合教育センター
第2日	7/1 (火)	研究協議 「学校組織マネジメント2～校内実践計画の検討～」 講話・研究協議 「学校における危機管理～組織体制の充実～」 講話・実習 「救急処置」	日本赤十字社栃木県支部職員 小・中・県立学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第3日	10/30 (木)	講話 「保健教育の充実」 講話・演習 「子どものこころを支える健康相談と連携の在り方」 研究協議 「学校組織マネジメント3～校内実践中間報告～」	医療関係者 健康体育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第4日	6月 ～ 1月	選択研修	各研修先担当者
			会場：各研修場所
第5日	12/11 (木)	講話・研究協議 「いじめ・不登校等の理解と対応」 講話 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導—整形外科—」 研究協議 「保健管理の実践～疾病管理が必要な児童生徒の支援～」	医療関係者 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第6日	1/22 (木)	発表・研究協議 「学校組織マネジメント4～校内実践成果発表～」 講話・演習 「ミドルリーダーの養護教諭に求められること」	有識者 小・中・県立学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・持参物 中堅養護教諭資質向上研修の手引（総合教育センターWeb サイトよりダウンロード）
 - ・第4日の選択研修については、当センターのWeb サイトにある「選択研修について」を必ず御確認ください。
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/icnt/kenshu-c-r07/>

養護教諭 20 年目研修

- 1 目的 養護教諭 20 年目の段階に即応した教員としての在り方について考え、学校経営を支える中核的な存在としてリーダーシップを発揮し、活躍できる資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 原則 20 年目に該当する養護教諭。なお、20 年目未満であっても、「中堅養護教諭資質向上研修」の受講が終了した翌年度以降において、50 歳以上の年齢となる年度に受講する。
- 5 時間 9:30～16:00 (受付 9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/3 (火)	講話 「20 年目養護教諭への期待」 講話・演習 「教育関係法規」 「学校組織マネジメントの推進～組織の中核的存在として～」 講話・研究協議 「学校保健の推進～心身の健康にかかわる危機管理～」 説明 「研修オリエンテーション」	総合教育センター所長 義務教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 ①教育関係職員必携 6 ②学校管理運営問答集第 19 集 ③学校の危機管理マニュアル作成の手引 平成 30 年 2 月 文部科学省 ④学校の危機管理マニュアル作成のためのガイドブック 令和 3 年 3 月 栃木県教育委員会 ⑤各校の関係資料 (危機管理マニュアル・学校安全計画・学校保健計画・保健室経営計画・学校概要) ⑥事前課題「危機管理に関する協議資料」、「教育関係法規に関する演習資料」	会場：総合教育センター
第 2 日	11 月 ～ 12 月	【オンラインによる研修】(オンデマンド型) 講話 「学校全体を見通した人権教育の推進」 「教職員のメンタルヘルス」 「特別支援教育の推進」	民間企業関係者 医療関係者 教育政策課職員 総合教育センター職員
	1/13 (火) 午後	【オンラインによる研修】(リアルタイム・オンライン型) 講話 「今求められるリーダーシップ～組織の中核的存在として～」	会場：各所属校

- 付 記
- ・第 1 日の事前課題「危機管理に関する協議資料」、「教育関係法規に関する演習資料」については、別途お知らせします。
 - ・第 2 日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。
 - ・第 2 日の講話「今求められるリーダーシップ～組織の中核的存在として～」の講師は、合同会社 THS 経営組織研究所代表社員 小杉 俊哉氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センター Web サイトに掲載いたします。)

新規採用学校栄養職員研修

- 1 目 的 学校栄養職員の基礎的及び専門的知識・技能の向上を図るため、学校給食全般に関する基礎的研修及び専門研修を実施し、その職務を遂行する上で必要な力量と使命感を養う。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新規採用学校栄養職員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	4/4 (金)	講話 「教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 「人権教育の実践」 説明 「新規採用学校栄養職員研修について」	県教委教育次長 教育政策課職員 学校安全課職員 義務教育課職員 総合教育センター職員 会場：栃木県教育会館
第2日	4/17 (木)	講話・演習 「社会人としてのマナー（接遇）」 講話 「新規採用学校栄養職員に望むこと」 「学校給食の役割」 「食に関する指導について」 「調理従事者への衛生管理指導」	健康体育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	5/8 (木)	講話 「学校職員の服務と勤務」 講話・演習 「職場におけるよりよい人間関係を築くために」 講話 「学校における個人情報保護」 「学校給食衛生管理基準」 説明 「課題研究の進め方」	義務教育課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第4日	6/12 (木)	講話・演習 「危機管理（1）～異物混入、誤嚥、食物アレルギー等への対応～」 発表・研究協議 「課題研究計画の検討」 講話 「本県の食育の現状と課題」 「学校給食管理と給食業務」	小・中学校教員 知事部局職員 健康体育課職員 会場：総合教育センター

第 5 日	7 月中	見学 「衛生管理の実際」 講話 「共同調理場の管理・運営」 「衛生管理の実際」 研究協議 「学校給食を生きた教材とするために」 「衛生管理と栄養管理の充実を目指した学校給食」	共同調理場長 小・中学校教員 健康体育課職員 会場：指定する調理場
第 6 日	8/18 (月)	講話・演習 「献立作成の工夫」 講話 「児童生徒理解」 「特別支援学校における学校給食」 研究協議 「調理従事者への衛生管理指導」	小・中・県立学校教員 健康体育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 7 日	9/4 (木)	講話 「児童生徒理解とかかわりの基本」 講話・演習 「児童生徒へのかかわりの実際」 講話 「危機管理（2）～学校における安全管理～」 「授業への参画」	宇都宮地方気象台職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 8 日	10 月中	講話・見学 「本校の食に関する指導について」 授業参観・授業研究 「栄養教諭による授業」	小・中学校教員 健康体育課職員 会場：指定する学校
第 9 日	11/21 (金)	講話 「食に関する指導に係る全体計画」 発表・研究協議 「課題研究の中間報告」 講話 「危機管理（3）～学校給食の衛生管理～」 「学校組織マネジメント～児童生徒に食育推進をするために～」	小・中学校教員 知事部局職員 健康体育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 10 日	1/15 (木)	講話 「これからの学校栄養職員に期待すること」 発表・研究協議 「課題研究の成果発表」 講話・研究協議 「健康教育における食育・学校給食」 講話 「学校栄養職員 2 年目に向けて」	小・中学校教員 健康体育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・第5日と第8日の期日及び会場については、別途お知らせします。
・持参物 食に関する指導の手引（第二次改訂版） 文部科学省

栄養教職員 2 年目研修

- 1 目 的 採用 2 年目の段階に即応した栄養教職員としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部 (TEL 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 0 2)
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新規採用から 2 年目の栄養教職員
- 5 時 間 9 : 3 0 ~ 1 6 : 0 0 (受付 9 : 0 0 ~ 9 : 3 0)
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/30 (金)	講話 「児童生徒理解を深めるカウンセリングマインド」 演習 「児童生徒理解～カウンセリングの基礎～」 講話 「学校給食の栄養管理について」 講話・研究協議 「食に関する指導に係る全体計画の充実」	小・中学校教員 健康体育課職員 総合教育センター職員
		持参物 勤務校の「食に関する指導に係る全体計画①②」	会場：総合教育センター
第 2 日	9/11 (木)	講話・演習 「いじめ・不登校等への理解と対応」 「保護者との連携」 講話 「2 年目栄養教職員への期待」 講話・研究協議 「学校給食の衛生管理について」	健康体育課職員 総合教育センター職員
		持参物 学校給食衛生管理基準の解説	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 食に関する指導の手引 (第二次改訂版) 文部科学省

栄養教職員 5 年目研修

- 1 目 的 採用5年目の段階に即応した栄養教職員としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新規採用から5年目の栄養教職員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/14 (月)	講話・演習 「5年目栄養教職員に求められるもの」 講話・研究協議 「学校給食の管理について」 講話 「授業への参画」 講話・演習 「学校組織マネジメント～同僚とのかかわり～」	健康体育課職員 総合教育センター職員
		持参物 ①6月の献立表（保護者配布用） ②6月第3週の1日分の献立（材料表） ③同日の作業工程表、作業動線図（自分の分）	会場：総合教育センター
第 2 日	11/25 (火)	講話 「人権感覚を磨く教育活動の展開」 発表・研究協議 「栄養教職員が参画した授業」 講話 「食に関する指導について」 発表・研究協議 「研修の成果発表」 講話 「10年目に向けて」	教育政策課職員 健康体育課職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 食に関する指導の手引（第二次改訂版） 文部科学省

中堅栄養教職員資質向上研修

- 1 目 的 中堅栄養教諭又は中堅学校栄養職員に対して、個々の能力、適性等に応じて研修を実施することにより、栄養管理、衛生管理及び食に関する指導の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 原則新規採用から10年目に該当する栄養教職員。なお、「栄養教職員5年目研修」を未受講の場合は、「栄養教職員5年目研修」の受講が終了した翌年度以降に受講する。
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/27 (火)	講話 「中堅教職員への期待」 「教職員のためのメンタルヘルス」 「栄養教職員の服務」 講話・研究協議 「食に関する指導（1）」 講話・演習 「学校組織マネジメント1～校内実践計画の検討～」 説明 「研修オリエンテーション」	医療関係者 総合教育センター所長 義務教育課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	7/10 (木)	講話 「食に関する指導に係る全体計画の充実」 「栄養教職員の職務と課題～家庭地域への啓発・食育推進～」 研究協議 「危機管理～衛生管理・安全安心な学校給食～」	健康体育課職員 会場：総合教育センター
第3日	10月中	講話・見学 「本校の食に関する指導について」 授業参観・授業研究 「栄養教諭による授業」	小・中学校教員 健康体育課職員 会場：指定する学校
第4日	12/18 (木)	講話 「学校全体の視点に立った人権教育の推進」 講話・研究協議 「食に関する指導（2）」 「個別相談指導～食物アレルギー・肥満傾向児等～」 発表・研究協議 「学校組織マネジメント2～校内実践報告～」	教育政策課職員 健康体育課職員 会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 食に関する指導の手引（第二次改訂版） 文部科学省
 ・第3日の期日及び会場については、別途お知らせします。

栄養教職員 20 年目研修

- 1 目的 採用20年目の段階に即応した栄養教職員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 原則新規採用から20年目に該当する栄養教職員。なお、20年目未満であっても、「中堅栄養教職員 資質向上研修」の受講が終了した翌年度以降において、50歳以上の年齢となる年度に受講する。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7月中	見学 「衛生管理の実際」 講話 「共同調理場の管理・運営」 「衛生管理の実際」 研究協議 「学校給食を生きた教材とするために」 「衛生管理と栄養管理の充実を目指した学校給食」	共同調理場長 小・中学校教員 健康体育課職員
			会場：指定する調理場
第 2 日	6月 ～ 1月	選択研修	各研修先担当者
			会場：各研修場所

- 付 記
- ・持参物 食に関する指導の手引（第二次改訂版） 文部科学省
 - ・第1日の期日及び会場については、別途お知らせします。
 - ・第2日の選択研修については、当センターのWebサイトにある「選択研修について」を必ず御確認ください。
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/icnt/kenshu-c-r07/>

新規採用実習助手研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 新規採用実習助手としての基本的な心構えや服務及び職務上必要な基本的知識・技能・態度等に関する研修を行い、実習助手としての自覚と資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新規採用の実習助手
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容		講師・助言者等／会場
第1日	4/4 (金)	講話 「教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 「人権教育の実践」 説明 「新規採用実習助手研修について」		県教委教育次長 教育政策課職員 学校安全課職員 義務教育課職員 総合教育センター職員
				会場：栃木県教育会館
第2日	4/22 (火)	講話 「学校教育目標を達成するために」 「実習助手の職務（1）」		県立学校教員 総合教育センター職員
		【理科】 講話・実習 「実習助手の職務（2）」	【農業科・工業科】 講話 「実習助手の職務（2）」	会場：総合教育センター
第3日	11/18 (火)	講話・演習 「生徒理解とカウンセリングマインド」 講話・研究協議 「生徒指導上の課題と対応～情報モラル教育～」 「学校における安全管理」		総合教育センター職員
				会場：総合教育センター

付 記 ・第3日は、実習助手5年目研修、中堅実習助手資質向上研修、実習助手20年目研修と合同開催になります。

実習助手5年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 実習助手として5年目の段階に即応した知識・技能・態度を身に付け、その資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新規採用から5年目に該当する実習助手
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/1 (火)	講話 「教育関係法規」 講話・研究協議 「生徒指導上の課題と対応～自己指導能力の育成～」 講話 「教職員のためのメンタルヘルス」 講話・演習 「教職員に必要な学校組織マネジメント ～学校組織の活性化に向けて～」	医療関係者 高校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 生徒指導提要 いじめ対応ハンドブック	会場：総合教育センター
第 2 日	11/18 (火)	講話・演習 「生徒理解とカウンセリングマインド」 講話・研究協議 「生徒指導上の課題と対応～情報モラル教育～」 「学校における安全管理」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日は、中堅実習助手資質向上研修、実習助手20年目研修と合同開催になります。
 - ・第2日は、新規採用実習助手研修、中堅実習助手資質向上研修、実習助手20年目研修と合同開催になります。

中堅実習助手資質向上研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目 的 実習助手として中堅の段階に即応した広い視点からの知識・技能・態度を身に付け、その資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新規採用から原則10年目に該当する実習助手及び実習教諭。なお、「実習助手5年目研修」を未受講の場合は、「実習助手5年目研修」の受講が終了した翌年度以降に受講する。
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	7/1 (火)	講話 「教育関係法規」 講話・研究協議 「生徒指導上の課題と対応～自己指導能力の育成～」 講話 「教職員のためのメンタルヘルス」 講話・演習 「教職員に必要な学校組織マネジメント ～学校組織の活性化に向けて～」	医療関係者 高校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 生徒指導提要 いじめ対応ハンドブック	会場：総合教育センター
第2日	11/18 (火)	講話・演習 「生徒理解とカウンセリングマインド」 講話・研究協議 「生徒指導上の課題と対応～情報モラル教育～」 「学校における安全管理」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記 ・第1日は、実習助手5年目研修、実習助手20年目研修と合同開催になります。
- ・第2日は、新規採用実習助手研修、実習助手5年目研修、実習助手20年目研修と合同開催になります。

実習助手 20 年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目 的 実習助手として20年目の段階に即応した広い視点からの知識・技能・態度を身に付け、学校において実習助手として活躍できる資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新規採用から原則20年目に該当する実習助手及び実習教諭。なお、20年目未満であっても、「中堅実習助手資質向上研修」の受講が終了した翌年度以降において、50歳以上の年齢となる年度に受講する。
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	7/1 (火)	講話 「教育関係法規」 講話・研究協議 「生徒指導上の課題と対応～自己指導能力の育成～」 講話 「教職員のためのメンタルヘルス」 講話・演習 「教職員に必要な学校組織マネジメント ～学校組織の活性化に向けて～」	医療関係者 高校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 生徒指導提要	会場：総合教育センター
第2日	11/18 (火)	講話・演習 「生徒理解とカウンセリングマインド」 講話・研究協議 「生徒指導上の課題と対応～情報モラル教育～」 「学校における安全管理」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日は、実習助手5年目研修、中堅実習助手資質向上研修と合同開催になります。
 - ・第2日は、新規採用実習助手研修、実習助手5年目研修、中堅実習助手資質向上研修と合同開催になります。

新規採用寄宿舍指導員研修

- 1 目 的 新規採用寄宿舍指導員としての基本的な心構えや服務及び職務上必要な基本的知識・技能・態度等に関する研修を行い、寄宿舍指導員としての自覚と資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 特別支援学校
- 4 対 象 新規採用の寄宿舍指導員
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	4/4 (金)	講話 「教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 「人権教育の実践」 説明 「新規採用寄宿舍指導員研修について」	県教委教育次長 教育政策課職員 学校安全課職員 義務教育課職員 総合教育センター職員
			会場：栃木県教育会館
第 2 日	4/17 (木)	講話 「接遇」 「学校における救急処置の理解」 「本県の特別支援教育の現状」 「特別支援学校における教育」 「寄宿舍指導員の職務」	民間企業関係者 特別支援教育課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 3 日	12/2 (火)	講話 「児童生徒とのかかわり」 講話・演習 「寄宿舍における学校安全」 研究協議 「生活指導における児童生徒とのかかわり」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・受講決定後に Plant お知らせ通知機能により、研修に関するお知らせを通知しますので Plant に登録したメールを御確認ください。
 - ・第3日は寄宿舍指導員5年目研修、中堅寄宿舍指導員資質向上研修、寄宿舍指導員20年目研修と合同開催となります。

寄宿舎指導員5年目研修

- 1 目 的 寄宿舎指導員として5年目の段階に即応した知識・技能・態度を身に付け、その資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 特別支援学校
- 4 対 象 特別支援学校における採用5年目に該当する寄宿舎指導員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/23 (金)	【オンラインによる研修】（リアルタイム・オンライン型） 講話 「教育関係法規」 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～連携の視点から～」 「特別支援学校のキャリア教育」 「発達段階に応じた教科指導」 「寄宿舎指導員の職務」	高校教育課職員 総合教育センター職員
			会場：各所属校
第2日	12/2 (火)	講話 「児童生徒とのかかわり」 講話・演習 「寄宿舎における学校安全」 研究協議 「生活指導における児童生徒とのかかわり」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・受講決定後に Plant お知らせ通知機能により、研修に関するお知らせを通知しますので Plant に登録したメールを御確認ください。
 - ・第1日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。
 - ・第2日は新規採用寄宿舎指導員研修、中堅寄宿舎指導員資質向上研修、寄宿舎指導員20年目研修と合同開催となります。

中堅寄宿舍指導員資質向上研修

- 1 目 的 寄宿舍指導員として中堅の段階に即応した広い視点からの知識・技能・態度を身に付け、その資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 特別支援学校
- 4 対 象 特別支援学校における原則採用10年目に該当する寄宿舍指導員。なお、「寄宿舍指導員5年目研修」を未受講の場合は、「寄宿舍指導員5年目研修」の受講が終了した翌年度以降に受講する。
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/20 (火)	講話 「中堅教職員への期待」 説明 「学校における働き方改革推進プランについて」 講話・演習 「教育関係法規」 「ミドルリーダーとしての学校組織マネジメントⅠ ～学校経営への参画意欲の向上～」 講話 「寄宿舍指導員の職務」	総合教育センター所長 教育政策課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 教育関係職員必携6	会場：総合教育センター
第2日	12/2 (火)	講話 「児童生徒とのかかわり」 講話・演習 「寄宿舍における学校安全」 研究協議 「学級担任及び保護者との連携」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・受講決定後に Plant お知らせ通知機能により、研修に関するお知らせを通知しますので Plant に登録したメールを御確認ください。
 - ・第2日は新規採用寄宿舍指導員研修、寄宿舍指導員5年目研修、寄宿舍指導員20年目研修と合同開催となります。

寄宿舎指導員 20 年目研修

- 1 目 的 寄宿舎指導員として20年目の段階に即応した広い視点からの知識・技能・態度を身に付け、学校において寄宿舎指導員として活躍できる資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 特別支援学校
- 4 対 象 特別支援学校における原則採用20年目に該当する寄宿舎指導員。なお、20年目未満であっても、「中堅寄宿舎指導員資質向上研修」の受講が終了した翌年度以降において、50歳以上の年齢となる年度に受講する。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	6/6 (金)	講話 「20年目教職員への期待」 「本県特別支援教育の課題と今後の方向性」 講話・演習 「教育関係法規」 「学校組織マネジメントの推進～組織の中核的存在として～」	総合教育センター所長 高校教育課職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 教育関係職員必携6	会場：総合教育センター
第2日	12/2 (火)	講話 「児童生徒とのかかわり」 講話・演習 「寄宿舎における学校安全」 研究協議 「寄宿舎目標の達成に向けた組織的な取組」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・受講決定後に Plant お知らせ通知機能により、研修に関するお知らせを通知しますので Plant に登録したメールを御確認ください。
 - ・第2日は新規採用寄宿舎指導員研修、寄宿舎指導員5年目研修、中堅寄宿舎指導員資質向上研修と合同開催となります。

新任免許外教科担任研修（中学校）国語科

- 1 目 的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/9 (金)	講話・研究協議 「国語科指導の基礎・基本」	総合教育センター職員
		講話・演習 「国語科の教材研究と授業の進め方（1）」	会場：総合教育センター
第 2 日	5/16 (金)	講話・演習 「国語科の評価の在り方」	総合教育センター職員
		「国語科の教材研究と授業の進め方（2）」	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 ①中学校学習指導要領解説 国語編
②使用している教科書、副教材、年間指導計画

新任免許外教科担任研修（中学校）社会科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/9 (金)	研究協議 「社会科指導上の諸問題」 講話 「社会科教育の在り方」 演習 「授業の組み立て方と指導法（1）」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	5/16 (金)	講話・演習 「授業の組み立て方と指導法（2）」 研究協議 「授業実践に向けて」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 ①中学校学習指導要領解説 社会編
②使用している教科書、指導書、地図帳、資料集、年間指導計画

新任免許外教科担任研修（中学校）数学科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/9 (金)	講話・研究協議 「数学科の指導内容と指導上の留意事項」	総合教育センター職員
		講話・演習 「数学科の教材研究と授業の進め方（1）」	会場：総合教育センター
第 2 日	5/16 (金)	講話・演習 「数学科の教材研究と授業の進め方（2）」	総合教育センター職員
		講話・研究協議 「数学科の指導と評価の在り方」	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 ①中学校学習指導要領解説 数学編
②使用している教科書、年間指導計画、定規、コンパス

新任免許外教科担任研修（中学校）理科

- 1 目 的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/9 (金)	講話 「理科教育の指導内容と指導上の留意事項」	総合教育センター職員
		講話・実習 「観察、実験器具の基本操作」	会場：総合教育センター
第 2 日	5/16 (金)	講話 「授業の工夫と評価の在り方」	総合教育センター職員
		講話・演習 「全国学力・学習状況調査」 講話・実習 「該当学年の第1分野における観察、実験の基礎」 「該当学年の第2分野における観察、実験の基礎」	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 ①中学校学習指導要領解説 理科編
②使用している教科書、白衣、保護眼鏡

新任免許外教科担任研修（中学校）音楽科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/9 (金)	講話・研究協議 「学習指導要領に基づく音楽科教育の指導内容と指導上の留意点」 講話・演習 「音楽科の指導の在り方と教材研究（1）」 講話・研究協議 「音楽科における授業づくり」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	5/16 (金)	講話 「音楽科における評価の在り方」 実践発表・研究協議 「授業実践に学ぶ」 講話・演習 「音楽科の指導の在り方と教材研究（2）」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 ①中学校学習指導要領解説 音楽編
②使用している教科書、年間指導計画

新任免許外教科担任研修（中学校）美術科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/9 (金)	研究協議 「美術科指導上の諸問題」	総合教育センター職員
		講話 「美術科の指導と評価」 講話・実習 「美術科の指導法（1）」	
第 2 日	5/16 (金)	講話・実習 「美術科の指導法（2）」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 ①中学校学習指導要領解説 美術編
 ②使用している教科書、副読本（資料集）、年間指導計画
 ③制作に適した服装（白衣や運動着等）

新任免許外教科担任研修（中学校）保健体育科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/9 (金)	研究協議 「当面する保健体育科指導上の諸課題」 講話 「保健体育科の指導内容と指導上の留意点」 講話・実習 「体育実技指導の在り方（1）」 「体育実技指導の在り方（2）」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第2日	5/16 (金)	講話 「保健体育科における評価の在り方」 講話・実習 「体育実技指導の在り方（3）」 講話・演習 「保健分野の指導法」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 ①中学校学習指導要領解説 保健体育編
②使用している教科書（保健）、副読本、年間指導計画
③運動実技に適した服、体育館シューズ

新任免許外教科担任研修（中学校）技術・家庭科（技術分野）

- 1 目 的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/9 (金)	研究協議 「技術・家庭科（技術分野）指導上の諸問題」 講話 「技術・家庭科（技術分野）の指導法（1）」 講話・実習 「情報の技術の指導」 「情報機器の活用」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	5/16 (金)	講話 「技術・家庭科（技術分野）の指導法（2）」 実習 （選択Ⅰ）「材料と加工の技術の指導について」 （選択Ⅱ）「生物育成の技術の指導について」 「エネルギー変換の技術の指導について」 講話・研究協議 「今後の授業実践についての課題」	義務教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 作業できる服（作業着など）	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 ①中学校学習指導要領解説 技術・家庭編
②使用している教科書

新任免許外教科担任研修（中学校）技術・家庭科（家庭分野）

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/9 (金)	講話・研究協議 「技術・家庭科（家庭分野）の指導内容と指導上の諸課題」 講話・演習 「消費生活・環境に関する指導法」 講話 「家族・家庭生活に関する指導法」 講話・実習 「衣食住の生活に関する指導法（1）」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	5/16 (金)	講話 「技術・家庭科（家庭分野）の指導と評価」 講話・演習 「衣食住の生活に関する指導法（2）」 「衣食住の生活に関する指導法（3）」	義務教育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 ①中学校学習指導要領解説 技術・家庭編
②使用している教科書、年間指導計画、裁縫道具（第1日）

新任免許外教科担任研修（中学校）外国語科（英語）

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/9 (金)	講話 「外国語科（英語）指導の基礎・基本」 研究協議 「外国語科（英語）指導上の諸問題」 演習 「外国語科（英語）の授業の在り方」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	5/16 (金)	研究協議 「外国語科（英語）の授業の進め方」 講話・演習 「外国語科（英語）の指導と評価の在り方」 「4技能5領域（聞くこと・話すこと〔発表〕・話すこと〔やり取り〕・読むこと・書くこと）の指導」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 ①中学校学習指導要領解説 外国語編
②使用している教科書、補助教材、年間指導計画

理科・基礎実験研修（高等学校）

- 1 目的 基礎的・基本的な観察・実験の技術を習得し、観察・実験の計画や実施上の留意点、指導の在り方についての理解を深め、理科担当教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校
- 4 対 象 教職3年目に該当する理科を担当する教員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/11 (金)	講話・実習 「物理・化学・生物分野の基礎的実験の指導法①」	総合教育センター職員
		研究協議 「観察・実験の指導の在り方①」	会場：総合教育センター
第 2 日	8/7 (木)	講話・実習 「物理・化学・生物分野の基礎的実験の指導法②」	総合教育センター職員
		研究協議 「観察・実験の指導の在り方②」	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 白衣、保護めがね

キャリアアップ研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 今日の教育課題について理解を深め、講話、演習、研究協議を通して、学校の教育活動を牽引するリーダーに求められる資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 学校における教育活動推進の中心的立場にある教職員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	6/16 (月)	講話・演習 「戦略的思考トレーニング～目標実現力の向上を目指して～」	民間企業関係者
			会場：総合教育センター
第2日	7/24 (木)	講話・演習 「教育関係法規」 「今日の教育課題」 説明 「学校組織マネジメントについて」	高校教育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第3日	8/4 (月)	講話・協議・演習 「学校組織マネジメント」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第4日	12/19 (金)	発表・研究協議 「リフレクション～自校における取組について～」 講話・演習 「コーチングを活かした人材育成の可能性」	民間企業関係者 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日の講話・演習「戦略的思考トレーニング～目標実現力の向上を目指して～」の講師は、株式会社HRインスティテュート代表取締役社長 三坂 健氏を予定しています。
 - ・第4日の講話・演習「コーチングを活かした人材育成の可能性」の講師は、株式会社市進コンサルティング代表取締役 細谷 幸裕氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載いたします。)

支援体制充実研修

- 1 目 的 深刻化・多様化する児童・生徒指導上の諸課題（不登校やいじめの増加、多様な背景を持つ児童生徒の増加等）に組織的に対応するため、児童指導主任・生徒指導主事の役割について理解を深め資質の向上を図るとともに、各学校の支援体制の一層の充実に資する。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校 種 中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 中学校（宇都宮市を除く）、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の生徒指導主事。令和4、5年度の支援体制充実研修（教育相談係主任対象）を受講した者は除くこととし、その該当校は校内支援体制の中心的役割を担う教員を選出する。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	6/20 (金)	【オンラインによる研修】 （リアルタイム・オンライン型） 講話・演習 「支援体制の充実に向けて」 講話 「児童虐待等への対応」 「スクールソーシャルワーカーの活用について」 「生徒指導主事に求められるもの」	大学等職員 児童相談所職員 学校安全課職員 総合教育センター職員 会場：各所属校
第2日	A組 10/20 (月) 【中学校】 【義務教育学校】	実践発表 「本校における取組の実際」 講話・演習 「チームによる支援の充実に向けて」 研究協議 「組織を生かした支援の実践」	中学校教員 義務教育課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
	B組 11/7 (金) 【高等学校】 【特別支援学校】	実践発表 「本校における取組の実際」 講話・演習 「チームによる支援の充実に向けて」 研究協議 「組織を生かした支援の実践」	高等学校教員 高校教育課職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・受講決定後にPlant お知らせ通知機能により研修に関するお知らせを通知しますので、Plant に登録したメールを御確認ください。
 - ・第1日の講話「生徒指導主事に求められるもの」の講師は、大阪教育大学教授 水野 治久氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWeb サイトに掲載します。）

新任教育相談係主任研修

- 1 目的 教育相談係主任の役割について理解し、各学校での組織的な支援の調整役を担う教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL028-665-7211）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 本年度初めて教育相談係主任となった教員。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/20 (火)	講話 「教育相談係主任として」 講話・演習 「チームによる支援の充実に向けて」 講話（小・中・義・高） 「スクールカウンセラーの活用について」 講話（特） 「特別支援学校における教育相談系の現状と課題」 演習 「カウンセリング演習」	義務教育課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

教育相談指導者養成研修（高等学校）

- 1 目的 教育相談的な視点を生かし校内において中核的な役割を果たすとともに、地域において指導的な役割を担う教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校 種 高等学校
- 4 対 象 今後県内で教育相談活動を推進する高等学校教員で、原則として教職5年目研修及び教育相談基礎研修、教育相談充実研修（高）、令和5年度の支援体制充実研修のいずれかを修了している者。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/27 (火)	講話・演習 「教育相談の現状と課題」 演習 「カウンセリング演習」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第2日	6月 上旬 ～ 8月 下旬	【オンラインによる研修】（オンデマンド型） 講話 「問題行動等の理解と対応」 「特別支援教育の理解」 「チームとしての学校のために」 「精神疾患のある生徒の理解と対応」	精神保健福祉センター職員 学校安全課職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員
			会場：各所属校
第3日	7/31 (木)	講話・演習 「学校におけるファシリテーション」 「組織的な指導・支援の実践」 講話 「授業における教育相談的視点」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第4日	9/29 (月)	講話・演習 「保護者との連携」 講話 「いじめ・不登校の理解と対応」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第5日	10/27 (月)	講話 「児童虐待等への対応」 「生徒の自殺予防のために」 研究協議 「事例研究」	有識者等 児童相談所職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第2日のオンラインによる研修についての詳細は、第1日にお知らせします。
 - ・第1日の演習「カウンセリング演習」の講師は、國學院大学栃木短期大学人間教育学科准教授 熊倉 志乃氏を予定しています。
 - ・第3日の講話「授業における教育相談的視点」の講師は、三重大学教育学部教授 瀬戸 美奈子氏を予定しています。
 - ・第4日の講話「いじめ・不登校の理解と対応」の講師は、奈良女子大学生生活環境学部教授 伊藤 美奈子氏を予定しています。
- （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

新任特別支援教育コーディネーター研修

- 1 目的 特別支援教育コーディネーターの役割について理解し、各学校での組織的な支援の調整役を担う教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 1 1）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 本年度初めて特別支援教育コーディネーターとなった教員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容		講師・助言者等／会場
第 1 日	6/2 (月)	講話 「本県における特別支援教育の現状と課題」 「特別支援教育コーディネーターの役割」		特別支援教育課職員 総合教育センター職員
		【小・中・義・高】 講話・演習 「個別の指導計画の作成と活用」	【特】 講話 「特別支援学校における特別支援教育コーディネーターの現状と課題」	
		研究協議 「本校における個別の教育支援計画を活用した指導・支援の実際」		会場：総合教育センター

- 付 記 ・持参物 個別の教育支援計画（個別の指導計画を含む）1名分を1部
- ・当研修は、見なし研修の対象となっています。
- ① 以下の研修を受講することをもって当研修を受講したと見なします。

- 特別支援コーディネーター研修会（芳賀町）
- 特別支援教育コーディネーター研修（壬生町）
- 町特別支援教育コーディネーター研修（那須町）
- 特別支援教育コーディネーター研修会（足利市）

※令和 7（2025）年 3 月 5 日付け栃総教第 237 号「令和 7（2025）年度 市町教育委員会等が主催する研修を受講したことをもって栃木県総合教育センターが主催する研修を受講したと見なすこと（見なし研修）について（通知）」を御確認ください。

- ② 受講申込については、上記各市町主催の研修に申し込みください。なお、各市町主催の研修に申込をした上で、当研修の参加を希望する場合は、申し込むこともできます。その場合、Plant で当研修にも申し込みください。

通級による指導新任教員研修

(小・中学校、義務教育学校、高等学校)

- 1 目的 通級による指導に関わる基礎的な知識や技能を習得し、担当者としての資質と指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部 (TEL 028-665-7210)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校
- 4 対象 本年度初めて通級による指導を担当する教諭、助教諭及び講師。ただし、本年度初任者研修を受講している者を除く。また、過去に通級による指導を担当してから長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、受講することができる。
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	6/6 (金)	講話 「障害のある子どもの理解」 「通級による指導における教育」 「自立活動の指導の基本」 実践発表 「通級による指導の実際」	小・中学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第2日	11/28 (金)	講話 「子どもの主体的な取組を促す自立活動の指導の在り方」 研究協議 「自立活動の指導の工夫と改善」 講話 「次年度への引継ぎ」	大学等職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・受講決定後に Plant お知らせ通知機能により、研修に関するお知らせを通知しますので Plant に登録したメールを御確認ください。
 - ・第2日の講話「子どもの主体的な取組を促す自立活動の指導の在り方」の講師は、国立特別支援教育総合研究所研究企画部上席総括研究員 牧野 泰美氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWeb サイトに掲載します。)

特別支援学校新任教員研修（特別支援学校）

- 1 目的 特別支援学校における教育の在り方について理解し、教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校 種 特別支援学校
- 4 対 象 （1）初めて特別支援学校に着任した教諭及び講師。ただし、本年度初任者研修を受講している者を除く。
（2）初めて特別支援学校に着任した養護教諭及び養護助教諭で特に校長が必要と認めた者。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日		研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	A班	5/9 (金)	講話 「障害のある子どもの理解」 「特別支援学校の教育課程」 「知的障害のある子どもへの教科指導」 「個別の指導計画の作成と活用」 「保護者との連携」	総合教育センター職員
	B班	5/16 (金)		会場：総合教育センター

付 記 ・研修は同じ内容で2回実施します。A、B班いずれかの日に受講してください。

新任早期教育相談担当者研修（特別支援学校）

- 1 目的 早期教育相談室の役割や幼児期の教育について理解し、担当者としての基礎的な資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校種 特別支援学校
- 4 対象 （1）本年度初めて早期教育相談係となった教諭。ただし、令和2年度までに早期教育相談担当者研修、令和4年度までに早期教育相談担当者基礎研修を受講した者を除く。
（2）本年度早期教育相談を担当する教諭のうち、特に校長が必要と認めた者。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/26 (月)	講話 「早期教育相談の在り方」 「幼児期の教育」 講話・演習 「保護者とのかかわり」 演習 「幼児理解と支援の在り方」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

校長研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 教育改革や今日的な教育課題について総合的に理解し、これからの学校づくりの視点をとらえ、校長としての学校経営能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 校長
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/1 (木)	講話・研究協議 「教職員評価制度について」	民間企業関係者 高校教育課職員 会場：総合教育センター
		説明 「学校における業務改善の意義・目的」 講話 「業務改善における校長の役割」	

付 記 ・講話「業務改善における校長の役割」の講師は、一般社団法人ライフ＆ワーク代表理事 妹尾 昌俊氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

新任校長研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目 的 校長としての職務、今日的な教育課題、学校経営の在り方等について総合的に理解を深め、校長としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任校長。ただし、昨年度中に校長になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	4/21 (月)	講話 「新任校長への期待」 「人権教育の推進と校長の役割」 「校長の使命と職務」 「学校経営に関する諸課題－指導関係－」 「学校経営に関する諸課題－服務関係－」	県教委教育次長 教育政策課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 教育関係職員必携6	会場：総合教育センター
第 2 日	7/7 (月)	講話 「学校における特別支援教育」 「学校の財務と事務室との連携」 講話 「教育のDX化に向けて」 研究協議 「学校経営上の課題とその解決に向けて」	県立学校職員 教育政策課職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

新任教頭研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 管理職としての見識を深め教育理念を構築するとともに、教頭の職務を理解し、学校経営、学校教育管理、人事管理等に関する管理職としての基本的な資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任教頭。ただし、昨年度中に教頭になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	4/25 (金)	講話 「新任教頭への期待」 「人権教育の推進と教頭の役割」 「教頭の職務と学校経営」 講話・演習 「教頭の職務と人事管理」 説明 「研修オリエンテーション」	県教委教育次長 教育政策課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 教育関係職員必携6	会場：総合教育センター
第2日	8/19 (火)	講話・演習 「学校における組織マネジメント」	大学等職員
			会場：総合教育センター
第3日	11/14 (金)	講話 「教頭の役割」 研究協議 「学校組織マネジメント校内実践計画」 講話 「学校現場とリーガルマインド」	大学等職員 県立学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記 ・持参物 令和7（2025）年度新任教頭研修 令和8（2026）年度教頭2年目研修 管理職研修の手引（高等学校、特別支援学校）
（Plant（全国教員研修プラットフォーム）の研修ページよりダウンロード）
- ・第2日の講師は、兵庫教育大学名誉教授・環太平洋大学教授 浅野 良一氏を予定しています。
 - ・第3日の講話「学校現場とリーガルマインド」の講師は、放送大学客員教授 坂田 仰氏を予定しています。
- （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

教頭2年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 管理職としての深い見識と優れたリーダーシップを高めるとともに、学校経営、学校教育管理、人事管理等に関する管理職としての実践的な資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教頭経験2年目に該当する者。ただし、新任教頭研修を受講した者。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/26 (月)	講話 「コーチングを活用した人材育成」 「特別支援教育の充実に向けて」 「学校の財務」 講話・研究協議 「学校運営における危機管理推進のポイント ～危機管理体制の確立のために～」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第2日	12/1 (月)	発表・研究協議 「学校組織マネジメント校内実践報告」 講話 「教職員のメンタルヘルス」 「リーダーシップを生かした組織マネジメント」	医療関係者 大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日の講話「コーチングを活用した人材育成」の講師は、別府大学客員教授 佐藤 敬子氏を予定しています。
 - ・第2日の講話「リーダーシップを生かした組織マネジメント」の講師は、国土舘大学体育学部こどもスポーツ教育学科教授 北神 正行氏を予定しています。
- （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

新任主幹教諭研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目 的 主幹教諭としての職務、学校経営への参画の在り方等について理解を深め、主幹教諭としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任主幹教諭
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/2 (月)	講話 「主幹教諭の職務」 「主幹教諭に求められる役割」 演習・研究協議 「主幹教諭に求められるマネジメント」 講話・ワークショップ 「スクール・コンプライアンスの視点から考える学校運営～ 主幹教諭に必要なリーガルマインド」	大学等職員 県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・講話・ワークショップ「スクール・コンプライアンスの視点から考える学校運営～主幹教諭に必要なリーガルマインド」の講師は、学習院大学文学部教育学科教授 黒川 雅子氏を予定しています。（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

新任教務主任研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 学校教育の当面する諸課題と教務主任の職務について理解を深め、教務主任としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任教務主任（主幹教諭を除く）。ただし、昨年度中に教務主任になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容		講師・助言者等／会場
第 1 日	6/30 (月)	【高等学校】 講話 「高等学校の諸課題 －指導関係－」	【特別支援学校】 講話 「特別支援学校の諸課題 －指導関係－」	県立学校教員 高校教育課職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「県立学校の諸課題－サービス関係－」		
		【高等学校】 講話・研究協議 「カリキュラム・マネジメント」 講話 「教務主任の役割」	【特別支援学校】 講話・研究協議 「カリキュラム・マネジメント」 講話 「教務主任の役割」	
				会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 教育関係職員必携6

新任学習指導主任研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 学習指導主任の職務・役割、学習指導上の諸課題についての理解を深め、学習指導主任としての資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任学習指導主任。ただし、主幹教諭及びこれまでにこの研修を受講した者を除く。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容		講師・助言者等／会場
第 1 日	10/ 7 (火)	【高等学校】 講話 「本県教育界における今日的な課題」 講話・研究協議 「学習指導における現状と課題について」	【特別支援学校】 講話 「本県教育界における今日的な課題」 講話・研究協議 「学習指導の充実に向けて」	民間企業関係者 高校教育課職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「組織内の課題解決に向けた業務の在り方 ～人材育成の視点から～」		
				会場：総合教育センター

- 付 記
- ・講話・演習「組織内の課題解決に向けた業務の在り方～人材育成の視点から～」の講師は、株式会社HRインスティテュート代表取締役社長 三坂 健氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 - ・新任生徒指導主事研修（高・特）、新任進路指導主事研修（高・特）と一部合同開催となります。
 - ・令和2（2020）年度以降に新任生徒指導主事研修（高・特）または新任進路指導主事研修（高・特）を受講した者は、午後の研修を免除します。
 - ・研究協議について、資料等、詳細は別途、Microsoft Teams にて1週間前を目安にお知らせします。

新任生徒指導主事研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 生徒指導主事の職務・役割、生徒指導上の諸課題についての理解を深め、生徒指導主事としての資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任生徒指導主事。ただし、主幹教諭及びこれまでにこの研修を受講した者を除く。
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容		講師・助言者等／会場
第 1 日	10/ 7 (火)	【高等学校】 講話 「本県教育界における今日的な課題」	【特別支援学校】 講話 「本県教育界における今日的な課題」	民間企業関係者 高校教育課職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		研究協議 「生徒指導における現状と課題について ～児童・生徒指導上の喫緊の課題～」 講話・演習 「組織内の課題解決に向けた業務の在り方 ～人材育成の視点から～」		

- 付 記
- ・講話・演習「組織内の課題解決に向けた業務の在り方～人材育成の視点から～」の講師は、株式会社HRインスティテュート代表取締役社長 三坂 健氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 - ・新任学習指導主任研修（高・特）、新任進路指導主事研修（高・特）と一部合同開催となります。
 - ・令和2（2020）年度以降に新任学習指導主任研修（高・特）または新任進路指導主事研修（高・特）を受講した者は、午後の研修を免除します。
 - ・研究協議について、資料等、詳細は別途、Microsoft Teams にて1週間前を目安にお知らせします。

新任進路指導主事研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 進路指導主事の職務・役割、進路指導上の諸課題についての理解を深め、進路指導主事としての資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任進路指導主事。ただし、主幹教諭及びこれまでにこの研修を受講した者を除く。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容		講師・助言者等／会場
第 1 日	10/7 (火)	【高等学校】 講話 「本県教育界における今日的な課題」	【特別支援学校】 講話 「本県教育界における今日的な課題」	民間企業関係者 高校教育課職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員
		講話・研究協議 「キャリア教育における現状と課題について」 講話・演習 「組織内の課題解決に向けた業務の在り方 ～人材育成の視点から～」		会場：総合教育センター

- 付 記
- ・講話・演習「組織内の課題解決に向けた業務の在り方～人材育成の視点から～」の講師は、株式会社HRインスティテュート代表取締役社長 三坂 健氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 - ・新任学習指導主任研修（高・特）、新任生徒指導主事研修（高・特）と一部合同開催となります。
 - ・令和2（2020）年度以降に新任学習指導主任研修（高・特）または新任生徒指導主事研修（高・特）を受講した者は、午後の研修を免除します。
 - ・研究協議について、資料等、詳細は別途、Microsoft Teams にて1週間前を目安にお知らせします。

新任部主事研修（特別支援学校）

- 1 目 的 組織的な部経営の在り方について理解を深め、部主事としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 特別支援学校
- 4 対 象 新任部主事。ただし、主幹教諭及びこれまでにこの研修を受講した者を除く。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/29 (木)	講話 「本県特別支援教育の現状と部主事の役割」 「特別支援学校の教育課程と学習指導」 「部経営の実際」 演習・研究協議 「部経営上の課題の解決に向けて」	県立学校教員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

新任栄養教諭研修

- 1 目 的 新任栄養教諭としての心構えや服務及び職務上必要な基本的知識・技能・態度等に関する研修を行い、新任栄養教諭としての自覚と資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任栄養教諭
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/22 (木)	講話 「栄養教諭の服務」 講話・研究協議 「栄養教諭の職務」 説明 「新任栄養教諭の実践」 講話・研究協議 「給食管理の実際」 「学習指導～食に関する指導の実際～」	義務教育課職員 健康体育課職員
		持参物①栃木県教育関係職員必携6 ②食に関する指導の手引き（第二次改訂版） ③所属校の「食に関する指導の全体計画①②」 （人数＋3部用意） ④「5月の3回分の調理作業工程表・動線図」 （なるべくカラーのもの各1部）	会場：総合教育センター
第 2 日	1/9 (金)	実践発表・研究協議 「新任栄養教諭としての実践」 研究協議 「個別相談指導～児童生徒の実態に即した栄養管理～」	健康体育課職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 食に関する指導の手引（第二次改訂版） 文部科学省

新任地域連携教員研修

- 1 目的 地域連携教員としての職務、学校と地域の連携・協働の理念、特に地域連携の進め方等について学び、地域連携教員に必要な知識・技術に関する理解を深める。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任地域連携教員。ただし、地域連携教員で本研修を受講していない者を含む。
- 5 時間 【オンラインによる研修】（オンデマンド型）
受講者が設定した時間 3時間程度
【オンラインによる研修】（リアルタイム・オンライン型）
13:30～16:00（受付13:00～13:30）
※オンデマンド型とリアルタイム・オンライン型を受講し、合わせて一日の受講とする。

6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/19（月） ～ 6/2（月）	【オンラインによる研修】（オンデマンド型） 講話 「地域連携教員への期待」 説明 「地域連携教員の設置」 「地域連携教員の職務」	生涯学習課職員 総合教育センター職員
			会場：各所属校
	中・高・特 6/10（火） 午後	【オンラインによる研修】（リアルタイム・オンライン型） 演習 「地域と連携した活動を進めるために」	総合教育センター職員
	小 6/13（金） 午後		会場：各所属校

- 付 記
- ・研修についての詳細は、別途お知らせします。
 - ・研修受講時は、以下の資料等を御準備ください。
- 【オンラインによる研修】（オンデマンド型）
- ①地域連携教員のための手引き書 平成29年3月 栃木県教育委員会
 - ②「地域連携推進計画」「生涯学習全体計画」「年間活動計画」等の各校で作成した計画（準備できるもの）
 - ③Plant に5月上旬までに掲載する演習シート（ダウンロードして御準備ください。）
- 【オンラインによる研修】（リアルタイム・オンライン型）
- ①地域連携教員のための手引き書 平成29年3月 栃木県教育委員会
 - ②「地域連携推進計画」「生涯学習全体計画」「年間活動計画」等の各校で作成した計画（準備できるもの）
 - ③オンデマンド型研修で取り組んだ演習シート
 - ④リアルタイム・オンライン型の研修前にPlant 上にアップロードした資料・演習シート等

人権教育指導者専門研修

- 1 目的 講話や演習、現地学習を通して様々な人権問題やその解決に向けた取組を学び、学校や地域において人権教育を積極的に推進する指導者の資質・能力を高める。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 人権教育主任等（21人）。ただし、令和6年度までに人権教育指導者専門研修を受講した者を除く。
※割当ての学校以外で希望する方は、生涯学習研修の「人権教育指導者専門研修」をご覧ください。
（期日、研修内容は同じです。）

	河内	上都賀	芳賀	下都賀	塩谷南那須	那須	安足	小計	合計
小学校 義務教育学校（前期課程）	1	1	1	1				4	21
中学校 義務教育学校（後期課程）					1	1	1	3	
県立中学校	なし							0	
高等学校	宇南高、今高、石高、栃工高、翔南高、松桜高、足工高、 芳星高、馬高、矢高、宇商高（定）							11	
特別支援学校	富特校、岡特校、那特校							3	

5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）

6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等／会場
第1日	6/23 (月) 午後	【オンラインによる研修】（リアルタイム・オンライン型） 講話 「本県の人権教育推進について」 説明・演習 「学校教育、社会教育における人権教育の推進」	教育政策課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：各所属校
第2日	7/31 (木)	講話 「人権感覚を育むための教育活動の在り方」 説明・演習 「参加体験型による人権学習」	大学等職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第3日	8/20 (水)	現地研修 「人権と福祉について学ぼう」 ※「人権・福祉教育推進セミナー」（栃木県社会福祉協議会との合同開催）に参加	大学等職員 社会福祉協議会職員 ----- 会場：総合教育センター
第4日	A：9/30(火) B：10/9(木)	現地研修 「同和問題について考える」 ※A・Bいずれかの研修日を選択	人権団体職員 教育政策課職員 生涯学習課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：関係市町施設
第5日	10/16 (木)	説明・協議・演習 「人権学習を企画しよう」	教育政策課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付記 ・研修の詳細は、とちぎレインボーネットに掲載します。

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>

・第2日の講師は、日本大学工学部総合教育教授 渡邊 真魚氏を予定しています。

・第4日の詳細は、研修内で受講者に別途お知らせします。

学校図書館研修

- 1 目 的 学校図書館教育の在り方について、図書館に関する基本的な事項から実践的な内容・方法までを理解することを通して、学校図書館に関わる教職員の資質向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 学校図書館に関わる教職員（定員 40 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/29 (月)	説明 「栃木県教育委員会が進める『読書活動の推進』について」 実践発表 「学校図書館の活用」 講話 「令和の日本型学校教育と学校図書館」 研究協議 「自校の学校図書館活性化に向けて」	大学等職員 小・中学校教員 生涯学習課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・実践発表は、県内の小学校、中学校等における実践発表を予定しています。
 - ・講話「令和の日本型学校教育と学校図書館」の講師は、帝京大学教育学部教授 鎌田 和宏氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWeb サイトに掲載します。)

国語専門研修（小） ～国語科の現状と課題を踏まえた授業づくり～

- 1 目的 全国学力・学習状況調査結果等から、本県の国語科における現状と課題を理解するとともに、今求められる国語科の授業づくりについて講話及び演習等を通して、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 国語科を担当する教員（定員 35人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/9 (火)	講話 「全国学力・学習状況調査結果等に見る本県国語科の現状と課題」	大学等職員 義務教育課職員 総合教育センター職員
		研究協議 「国語科の授業改善に向けて一現状と課題を踏まえて一」 講話・演習 「今求められる国語科の授業づくり～読むことと書くことをつなぐ指導～」	
			会場：総合教育センター

- 付 記 ・講話・演習「今求められる国語科の授業づくり～読むことと書くことをつなぐ指導～」の講師は、文教大学文学部日本語日本文学科教授 森田 香緒里氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
- ・国語専門研修（中）と合同開催になります。
 - ・持参物 小学校学習指導要領解説 国語編

国語専門研修（中） ～国語科の現状と課題を踏まえた授業づくり～

- 1 目的 全国学力・学習状況調査結果等から、本県の国語科における現状と課題を理解するとともに、今求められる国語科の授業づくりについて講話及び演習等を通して、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 国語科を担当する教員（定員 25人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/9 (火)	講話 「全国学力・学習状況調査結果等に見る本県国語科の現状と課題」 研究協議 「国語科の授業改善に向けて一現状と課題を踏まえて一」 講話・演習 「今求められる国語科の授業づくり～読むことと書くことをつ なぐ指導～」	大学等職員 義務教育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記 ・講話・演習「今求められる国語科の授業づくり～読むことと書くことをつなぐ指導～」の講師は、文教大学文学部日本語日本文学科教授 森田 香緒里氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
- ・国語専門研修（小）と合同開催になります。
 - ・持参物 中学校学習指導要領解説 国語編

国語専門研修（高） ～高等学校における「探究的な学び」の指導～

- 1 目 的 国の教育改革の動向への理解を深めるとともに、高等学校における「探究的な学習」の指導について考えることを通して、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 国語科を担当する教員（定員 25人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/30 (水)	研究協議 『探究的な学び』の指導の充実に向けて	大学等職員 総合教育センター職員
		講話 「高等学校国語科における『探究的な学び』の在り方」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話「高等学校国語科における『探究的な学び』の在り方」の講師は、早稲田大学教育・総合科学学術院教授 幸田 国広氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

社会専門研修（小）
～地域史料の活用と授業の工夫～

- 1 目 的 地域史料の価値と活用方法について理解を深めるとともに、地域史料を活用した授業づくりについての研究協議を通して指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 社会科を担当する教員（定員 20人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/24 (火)	講話・演習 「学校教育における地域史料の活用」	県立文書館職員 総合教育センター職員
		演習・研究協議 「地域史料を活用した授業づくり」	会場：総合教育センター

付 記 ・社会専門研修（中）、地歴・公民専門研修と合同開催になります。

社会専門研修（中）
～地域史料の活用と授業の工夫～

- 1 目 的 地域史料の価値と活用方法について理解を深めるとともに、地域史料を活用した授業づくりについての研究協議を通して指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 社会科を担当する教員（定員 20人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/24 (火)	講話・演習 「学校教育における地域史料の活用」	県立文書館職員 総合教育センター職員
		演習・研究協議 「地域史料を活用した授業づくり」	会場：総合教育センター

付 記 ・社会専門研修（小）、地歴・公民専門研修と合同開催になります。

地歴・公民専門研修
～地域史料の活用と授業の工夫～

- 1 目的 地域史料の価値と活用方法について理解を深めるとともに、地域史料を活用した授業づくりについての研究協議を通して指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 地理歴史科、公民科を担当する教員（定員 20人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/24 (火)	講話・演習 「学校教育における地域史料の活用」	県立文書館職員 総合教育センター職員
		演習・研究協議 「地域史料を活用した授業づくり」	会場：総合教育センター

付 記 ・社会専門研修（小）、社会専門研修（中）と合同開催になります。

算数専門研修

～算数・数学科における形成的評価を生かした指導の在り方～

- 1 目的 算数・数学科における形成的評価を生かした指導の在り方について理解する。また、子どものつまずきを予想した授業づくりを通して、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 算数科を担当する教員（定員 30人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/ 2 (木)	講話 「算数・数学科における形成的評価を生かした指導の在り方」	大学等職員 総合教育センター職員
		演習 「子どものつまずきを予想した算数・数学科の授業づくり」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話「算数・数学科における形成的評価を生かした指導の在り方」の講師は、宇都宮大学大学院教育学研究科教授 日野 圭子氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWeb サイトに掲載します。）
・数学専門研修（中）と合同開催になります。
・持参物 小学校学習指導要領解説 算数編

数学専門研修（中）
～算数・数学科における形成的評価を生かした指導の在り方～

- 1 目 的 算数・数学科における形成的評価を生かした指導の在り方について理解する。また、子どものつま
ずきを予想した授業づくりを通して、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 数学科を担当する教員（定員 20人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/2 (木)	講話 「算数・数学科における形成的評価を生かした指導の在り方」	大学等職員 総合教育センター職員
		演習 「子どものつまずきを予想した算数・数学科の授業づくり」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話「算数・数学科における形成的評価を生かした指導の在り方」の講師は、宇都宮大学大学院教育
学研究科教授 日野 圭子氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
・算数専門研修と合同開催になります。
・持参物 中学校学習指導要領解説 数学編

数学専門研修（高）
～魅力ある数学科授業の創造～

- 1 目的 数学的活動の理解を深めるとともに、指導力の向上と授業の工夫を図り、魅力ある数学科授業を創造する。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 数学科を担当する教員（定員 25人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/23 (水)	講話 「高校で数学を学ぶ意義、そしてその先にあるもの」	大学等職員 総合教育センター職員
		研究協議 「魅力的な授業の創造」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話「高校で数学を学ぶ意義、そしてその先にあるもの」の講師は、宇都宮大学共同教育学部助教 安達 駿弥氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

理科専門研修(小) ～地学分野の指導法～

- 1 目 的 小学校理科において一層充実した授業を実践するために、野外観察の効果的な指導法を考えることを通して指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 理科を担当する教員（定員 10人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/22 (金)	講話・実習 「単元『地層の重なりと過去の様子』に関する指導法」	有識者 県立博物館職員 総合教育センター職員 会場：那須塩原方面

- 付 記
- ・理科専門研修Ⅰ（中）、理科専門研修Ⅰ（高）と合同開催になります。
 - ・現地集合、現地解散になります。
 - ・日程、服装、持参物については、別途お知らせします。

理科専門研修Ⅰ（中） ～地学分野の指導法～

- 1 目 的 中学校理科第2分野において一層充実した授業を実践するために、野外観察の効果的な指導法を考えることを通して指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 理科を担当する教員（定員 10人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/22 (金)	講話・実習 「単元『地層の重なりと過去の様子』に関する指導法」	有識者 県立博物館職員 総合教育センター職員 会場：那須塩原方面

- 付 記
- ・理科専門研修（小）、理科専門研修Ⅰ（高）と合同開催になります。
 - ・現地集合、現地解散になります。
 - ・日程、服装、持参物については、別途お知らせします。

理科専門研修Ⅰ（高） ～地学分野の指導法～

- 1 目的 高等学校の「地学基礎」及び「科学と人間生活」において一層充実した授業を実践するために、野外観察の効果的な指導法を考えることを通して指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 理科を担当する教員（定員 10人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/22 (金)	講話・実習 「単元『地層の重なりと過去の様子』に関する指導法」	有識者 県立博物館職員 総合教育センター職員 会場：那須塩原方面

- 付 記
- ・理科専門研修（小）、理科専門研修Ⅰ（中）と合同開催になります。
 - ・現地集合、現地解散になります。
 - ・日程、服装、持参物については、別途お知らせします。

理科専門研修Ⅱ(中) ～中学校の「理科」の指導法～

- 1 目 的 中学校の「理科」において探究的な授業展開を実践するための指導力向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部 (TEL 028-665-7202)
- 3 校 種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 理科を担当する教員 (定員 30人)
- 5 時 間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/8 (金)	講話・研究協議 「理科における探究的な学びと授業づくりの実践例」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「理科における探究的な授業展開の在り方と学習評価」	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・理科専門研修Ⅱ(高)と合同開催になります。
 - ・講話・演習「理科における探究的な授業展開の在り方と学習評価」の講師は、北里大学理学部准教授 田中 保樹氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)
 - ・受講決定後にPlant お知らせ通知機能により、研修に関するお知らせを通知しますのでPlant に登録したメールを御確認ください。

理科専門研修Ⅱ（高） ～高等学校の「理科」の指導法～

- 1 目的 高等学校の「理科」において探究的な授業展開を実践するための指導力向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 理科を担当する教員（定員 30人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/8 (金)	講話・研究協議 「理科における探究的な学びと授業づくりの実践例」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「理科における探究的な授業展開の在り方と学習評価」	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・理科専門研修Ⅱ（中）と合同開催になります。
 - ・講話・演習「理科における探究的な授業展開の在り方と学習評価」の講師は、北里大学理学部准教授 田中 保樹氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 - ・受講決定後にPlant お知らせ通知機能により、研修に関するお知らせを通知しますのでPlant に登録したメールを御確認ください。

生活専門研修 ～児童理解から始まる生活科～

- 1 目的 具体的な活動や体験を通して児童理解を深めるとともに、生活科の特質を踏まえた指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 生活科を担当する教員（定員 30人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/18 (月)	講話・演習 「生活科における授業づくり～子ども主体の授業って～」 「幼児教育とのつながり～生活科の特質を踏まえて～」	大学等職員 総合教育センター職員
		演習 「具体的な活動や体験を通した児童理解～学校探検の疑似体験をしよう！～」	会場：総合教育センター

- 付 記 ・講話・演習「生活科における授業づくり～子ども主体の授業って～」の講師は、國學院大學人間開発学部准教授 三田 大樹氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
- ・持参物 ①小学校学習指導要領解説 生活編
②自校の年間指導計画（生活科 教科等の単元配列表）及びスタートカリキュラム
③探検バッグ（学校探検等で使うもの）

音楽専門研修 ～鑑賞指導の工夫～

- 1 目的 曲想と音楽の構造との関わりなどについて理解しながら、音楽のよさや美しさを味わい、主体的に鑑賞する能力を育てるための指導法について、演習を通して理解を深め、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 音楽の教科を担当する教員、音楽科または芸術科音楽を担当する教員（定員 24人）
ただし、令和6年度の音楽専門研修を受講した方は受講できません。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/8 (金)	講話・演習 「音楽を聴き深める力を育てる鑑賞指導の工夫」	大学等職員 総合教育センター職員
		演習 「音楽を聴き深める力を育てる授業づくり」	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・講話・演習「音楽を聴き深める力を育てる鑑賞指導の工夫」の講師は、宇都宮大学大学院教育学研究科教授 小原 伸一氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)
 - ・持参物 在籍する校種の学習指導要領解説 音楽編（高等学校においては芸術編）

図工、美術専門研修
～ICT を活用した授業づくり～

- 1 目的 図工、美術における ICT を活用した効果的な指導法を身に付け、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028－665－7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 図画工作科、美術科、芸術科美術を担当する教員（定員 20 人）
ただし、令和6年度の図工、美術専門研修を受講した方は受講できません。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/28 (月)	講話・演習 「ICT を活用した授業づくり（1）」	小・中学校教員 総合教育センター職員
		演習 「ICT を活用した授業づくり（2）」	会場：総合教育センター

付 記 ・日程、服装、持参物については、別途お知らせします。

保健体育専門研修

～体育・保健体育科の現状と課題を踏まえた体育授業の創造～

- 1 目的 学習指導要領の趣旨を踏まえ、体育における効果的な指導法を身に付け、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 体育科、保健体育科を担当する教員（定員 30人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/27 (月)	講話・演習 「体育・保健体育科の現状と課題を踏まえた体育授業の創造」	大学等職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・講師は、宇都宮大学共同教育学部准教授 石塚 諭氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

技術分野専門研修

～「材料と加工の技術」における指導及び題材研究～

- 1 目的 技術・家庭科（技術分野）の学習内容「材料と加工の技術」に関して専門的な知識や技能を身に付けるとともに、協議を通して具体的な指導の計画や題材を検討し、指導力の向上を目指す。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 技術・家庭科（技術分野）を担当する教員（定員 10人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/3 (金)	講話・研究協議 『材料と加工の技術』の指導法 『材料と加工の技術』における指導と題材を考える	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・講話・研究協議「『材料と加工の技術』の指導法」の講師は、宇都宮大学共同教育学部助教 石島 隆志氏を予定しています。

（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

- ・持参物 ①中学校学習指導要領解説 技術・家庭編
- ②使用している教科書

家庭、家庭分野専門研修

- 1 目 的 家庭、家庭分野における学習内容や応用的な内容等の指導法について理解を深め、家庭、家庭分野担当教員としての実践的な指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 家庭科、技術・家庭科（家庭分野）を担当する教員（定員 30人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/31 (木)	講話 「消費生活における指導法」 「若者に多い消費者トラブル～成年年齢下げを踏まえて～」	公益財団法人職員 知事部局職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「教材を活用した消費者教育を考えよう！」	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・講話・演習「教材を活用した消費者教育を考えよう！」の講師は、公益財団法人消費者教育支援センター 主任研究員 小林 知子氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)
 - ・持参物 在籍する校種の学習指導要領解説（データ可）、教科書

英語専門研修（小）

- 1 目的 講話と演習を通して、小学校・中学校段階における英語教育の在り方について理解する。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 外国語科または外国語活動を担当する教員（定員 30人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/5 (火)	講話・演習 「今求められている外国語教育」 模擬授業 講話・演習 「小中連携のリテラシー教育」	大学等職員 小・中学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・講話・演習「小中連携のリテラシー教育」の講師は、関西大学文学部教授 山野 有紀氏を予定しています。小学校の外国語教育をいかした、中学校での音声から、読むこと・書くことに繋げるリテラシー教育について、4月より新しくなる中学校の教科書と今年度からの小学校の教科書をもとに、小学校と中学校1年生に焦点をあて講話・演習をしていただく予定です。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

・英語専門研修（中）と合同開催となります。

英語専門研修（中）

- 1 目的 講話と演習を通して、小学校・中学校段階における英語教育の在り方について理解する。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 外国語科を担当する教員（定員 30人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/5 (火)	講話・演習 「今求められている外国語教育」 模擬授業 講話・演習 「小中連携のリテラシー教育」	大学等職員 小・中学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・講話・演習「小中連携のリテラシー教育」の講師は、関西大学文学部教授 山野 有紀氏を予定しています。小学校の外国語教育をいかした、中学校での音声から、読むこと・書くことに繋げるリテラシー教育について、4月より新しくなる中学校の教科書と今年度からの小学校の教科書をもとに、小学校と中学校1年生に焦点をあて講話・演習をしていただく予定です。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

・英語専門研修（小）と合同開催となります。

英語専門研修（高）

- 1 目的 講話と演習を通して、高等学校段階における英語教育の在り方について理解する。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 外国語科を担当する教員（定員 30人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/30 (水)	講話 「今求められている外国語教育と授業づくり」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話・演習 『論理・表現』の指導の在り方と実践	会場：総合教育センター

付 記 ・講話・演習『論理・表現』の指導の在り方と実践の講師は、群馬大学共同教育学部講師
津久井 貴之氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWeb サイトに掲載します。)

道徳専門研修 ～特別の教科道徳の授業づくり～

- 1 目的 道徳科の特質と「考え、議論する道徳」を含めた授業づくりを理解するとともに、道徳科を巡る諸課題について協議を通して学ぶことで授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 道徳科を担当している教員（定員 70人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/18 (月)	講話 「道徳科の特質と授業展開の基本的な理解」 「「考え、議論する道徳」を含めた進化した授業づくりの理解」	大学等職員 総合教育センター職員
		研究協議 「道徳科を巡る課題を協議する～グループ協議～」	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・講師は、聖徳大学名誉教授 吉本 恒幸氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)
 - ・持参物 在籍する校種の学習指導要領解説 特別の教科 道徳編

養護教諭専門研修

- 1 目 的 保健教育における集団指導と個別指導に関する講話と演習を通して、養護教諭としての保健教育の実践的指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 養護教諭、養護助教諭（定員 80 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/18 (月)	講話・演習 「養護教諭の立場を生かした効果的な保健教育の進め方」	大学等職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・講師は、宇都宮大学共同教育学部准教授 久保 元芳氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWeb サイトに掲載します。）

栄養教職員専門研修

- 1 目 的 個別の相談指導について理解し、栄養教職員としての専門的な知識と技術を身に付けるとともに、協議を通して具体的な指導の工夫や題材を検討し、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 栄養教諭、学校栄養職員（定員 20人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/27 (月)	講話・研究協議 「個別的な相談指導の実際」 講話・演習 「個別的な相談指導の基本演習」 講話・研究協議 「自校の個別的な相談指導の課題」	小・中学校・義務教育学校教員 健康体育課職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・事前課題「個別的な相談指導の実践事例」については、別途お知らせします。

情報専門研修（高） ～高等学校共通教科「情報」の指導法～

- 1 目的 学習指導要領を踏まえた指導の在り方を理解し、実践事例や単元計画の研究を通して、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 情報科を担当する教員（定員 30人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/4 (月)	講話 「データサイエンスの意義と応用」	大学等職員 総合教育センター職員
		研究協議 「実践事例や単元計画の研究を通して考える教科情報の授業」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話「データサイエンスの意義と応用」の講師は、宇都宮大学データサイエンス経営学部教授 河本満氏を予定しています。

（予定していた講師や会場の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

・持参物等は、2週間前までに別途お知らせします。

小学校理科観察実験研修

- 1 目 的 小学校理科における観察、実験の指導に必要な初歩的技能及び実践的技能を身に付け、教科指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 観察、実験での安全指導の仕方や器具の基本的な扱い方から効果的な活用の仕方、日常生活との関連を配慮した授業の進め方など、実践的な指導技術を学びたいと考えている教員（定員 30人）
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/24 (木)	講話・実習 「動植物の働きについて」 ・人の体のつくりと働き（6年） ・植物の養分と水の通り道（6年） 「天気について」 ・太陽と地面の様子（3年） ・天気の様子（4年） ・天気の変化（5年） ・流れる水の働きと土地の変化（5年） 「気体採取器・気体検知管の活用」 ・燃焼の仕組み（6年） ・人の体のつくりと働き（6年） ・植物の養分と水の通り道（6年） ・生物と環境（6年） 「水溶液について」 ・物の溶け方（5年） ・水溶液の性質（6年）	民間企業関係者 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 実験衣（白衣等）、保護眼鏡

産業教育専門研修〔農業科〕

- 1 目 的 産業教育（農業科）における学習内容や専門科目の応用的な内容等の指導法について理解を深め、産業教育（農業科）担当教員としての実践的な教科指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 農業科を担当する教員（定員 10人）
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/25 (月)	講話 「本県の産業と求められる人材」	民間企業関係者 教育政策課職員 総合教育センター職員
		説明 「第三期県立高校再編計画の概要」 研究協議 「これからの産業教育の目指す姿について考える」	
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・講話「本県の産業と求められる人材」の講師は、仙波糖化工業株式会社取締役管理本部長兼総務部長市川 剛久氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 - ・産業教育専門研修〔工業科〕、産業教育専門研修〔商業科〕、産業教育専門研修〔家庭科〕と合同開催になります。

産業教育専門研修〔工業科〕

- 1 目 的 産業教育（工業科）における学習内容や専門科目の応用的な内容等の指導法について理解を深め、産業教育（工業科）担当教員としての実践的な教科指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 工業科を担当する教員（定員 10人）
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/25 (月)	講話 「本県の産業と求められる人材」	民間企業関係者 教育政策課職員 総合教育センター職員
		説明 「第三期県立高校再編計画の概要」 研究協議 「これからの産業教育の目指す姿について考える」	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・講話「本県の産業と求められる人材」の講師は、仙波糖化工業株式会社取締役管理本部長兼総務部長市川 剛久氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 - ・産業教育専門研修〔農業科〕、産業教育専門研修〔商業科〕、産業教育専門研修〔家庭科〕と合同開催になります。

産業教育専門研修〔商業科〕

- 1 目 的 産業教育（商業科）における学習内容や専門科目の応用的な内容等の指導法について理解を深め、産業教育（商業科）担当教員としての実践的な教科指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 商業科を担当する教員（定員 12人）
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/25 (月)	講話 「本県の産業と求められる人材」	民間企業関係者 教育政策課職員 総合教育センター職員
		説明 「第三期県立高校再編計画の概要」 研究協議 「これからの産業教育の目指す姿について考える」	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・講話「本県の産業と求められる人材」の講師は、仙波糖化工業株式会社取締役管理本部長兼総務部長市川 剛久氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 - ・産業教育専門研修〔農業科〕、産業教育専門研修〔工業科〕、産業教育専門研修〔家庭科〕と合同開催になります。

産業教育専門研修〔家庭科〕

- 1 目 的 産業教育（家庭科）における学習内容や専門科目の応用的な内容等の指導法について理解を深め、産業教育（家庭科）担当教員としての実践的な教科指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 家庭科を担当する教員（定員 10人）
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/25 (月)	講話 「本県の産業と求められる人材」	民間企業関係者 教育政策課職員 総合教育センター職員
		説明 「第三期県立高校再編計画の概要」 研究協議 「これからの産業教育の目指す姿について考える」	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・講話「本県の産業と求められる人材」の講師は、仙波糖化工業株式会社取締役管理本部長兼総務部長市川 剛久氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 - ・産業教育専門研修〔農業科〕、産業教育専門研修〔工業科〕、産業教育専門研修〔商業科〕と合同開催になります。

環境学習プログラム研修

- 1 目的 各教科、特別の教科道徳、外国語活動、総合的な学習・探究の時間、特別活動における環境教育・環境学習の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（定員 15人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/31 (木)	講話・演習 「地球温暖化防止活動について」 講話 「新しい環境教育の展開」 実習（A・Bから選択） A 『『水・生き物』に関する環境学習プログラム』 B 『『発電の仕組み（水素エネルギー）』に関する環境学習プログラム』	大学等職員 知事部局職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・日程、服装、持参物についての詳細は、別途お知らせします。

実習助手専門研修〔理科〕

- 1 目 的 基本的な実験・実習を通して、担当教員の教育活動に対する補助、生徒の学習活動に対する支援等について理解を深め、実習助手としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 実習助手（定員 20人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/19 (金)	講話・実習 「基本的な化学・地学分野の実験」 「基本的な生物分野の実験」	民間企業関係者 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・持参物 実習着（白衣等）
 - ・講話・実習「基本的な化学・地学分野の実験」の講師は株式会社ナリカ社員を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 - ・講座によっては材料費がかかる場合があります。
 - ・受講決定後にPlant お知らせ通知機能により、研修に関するお知らせを通知しますのでPlantに登録したメールを御確認ください。

実習助手専門研修〔農業科〕

- 1 目 的 基本的な実験・実習を通して、担当教員の教育活動に対する補助、生徒の学習活動に対する支援等について理解を深め、実習助手としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 実習助手（定員 14人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/1 (金)	講話・演習 「農業科における ICT の活用」	総合教育センター職員
		講話・研究協議 「実験・実習における安全管理」	会場：総合教育センター

実習助手専門研修〔工業科〕

- 1 目 的 基本的な実験・実習を通して、担当教員の教育活動に対する補助、生徒の学習活動に対する支援等について理解を深め、実習助手としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 実習助手（定員 10人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/25 (木)	講話・実習 「マイコンの活用」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	11/25 (火)	講話・実習 「BIMの活用と指導方法の工夫」	県立学校教員 総合教育センター職員
			会場：宇都宮工業高校

- 付 記 ・持参物 実習着
 ・講座によっては材料費がかかる場合があります。

実習助手専門研修〔商業科〕

- 1 目 的 基本的な実験・実習を通して、担当教員の教育活動に対する補助、生徒の学習活動に対する支援等について理解を深め、実習助手としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 実習助手（定員 9人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/5 (金)	講話・実習 『『総合実践』の指導法』 講話・研究協議 「商業科の授業における ICT 活用」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

ICT 活用研修〔情報リーダー育成〕

- 1 目 的 情報リーダーに求められる役割を理解し、ICT 活用を推進するための指導力を実践的に習得すること
とで、校内における情報教育の中心となる人材としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 各校で ICT 教育の中心的な立場にある教職員（定員 各組 30 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分		期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	A 組	7/3 (木)	講話 「情報リーダーに求められる役割」 演習	一般財団法人職員 総合教育センター職員
	B 組	7/15 (火)	「教育現場における生成 AI の活用」 講話 「これからの情報モラル指導」	
	C 組	8/28 (木)	研究協議 「学校全体で取り組む情報教育 ～校内研修の充実～」	会場：総合教育センター

付 記 ・申し込みの際は御希望の組に申込ください。

ICT 活用研修〔プログラミング教育〕（小・中）

- 1 目 的 プログラミングの基礎的な知識や技能及びプログラミング教育の指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校（小学部、中学部）
- 4 対 象 プログラミング教育について学びたい教職員（定員 各組30人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分		期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	A 組	9/2 (火)	講話・演習 「プログラミング教育の指導法」	総合教育センター職員
	B 組	11/20 (木)		会場：総合教育センター

- 付 記
- ・2週間前までに、研修テキストをPlantに公開します。
 - ・申し込みの際は御希望の組に申してください。

ICT 活用研修〔プログラミング教育〕（高）

- 1 目 的 プログラミングの基礎的な知識や技能及びプログラミング教育の指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校（高等部）
- 4 対 象 プログラミング教育について学びたい教職員（定員 30 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	11/10 (月)	講話・演習 「プログラミング教育の指導法」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・2週間前までに、研修テキストを Plant に公開します。

ICT 活用研修〔エクセルの活用〕

- 1 目 的 エクセルにおける関数やグラフ作成などのデータ処理の手法を身に付け、成績処理等の校務で活用できる資質・能力を育成する。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 エクセルの基本的な関数やグラフ作成などを基礎から学びたい教職員（定員 各組 30 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分		期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	A 組	11/27 (木)	講話・演習 「エクセルの校務への活用法」	総合教育センター職員
	B 組	12/2 (火)		会場：総合教育センター

- 付 記
- ・2週間前までに、研修テキストをPlant に公開します。
 - ・申し込みの際は御希望の組に申してください。

授業研究活性化プログラム

- 1 目的 授業研究の意義や効果的な進め方について理解を深め、授業研究の充実を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校において、授業研究について学びたい教諭等（定員 30人）
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/31 (木)	研究協議 「授業研究実践上の成果と課題」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「教師が学び合い、育ち合う授業研究」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話・演習「教師が学び合い、育ち合う授業研究」の講師は、東京学芸大学教職大学院准教授 渡辺貴裕氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

教育相談基礎研修

- 1 目的 教育相談に関する基礎的な知識・技能・態度の習得を通して、教育相談に取り組むための資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 50 人）。ただし、今までに、学校教育相談初級研修、教育相談基礎研修を修了した者を除く。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/16 (月)	講話 「学校における教育相談の役割」 「非行の理解と対応」 演習 「カウンセリング基礎演習（１）」	総合教育センター職員 宇都宮少年鑑別所職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	7/11 (金)	演習 「カウンセリング基礎演習（２）」 「カウンセリング基礎演習（３）」	大学等職員
			会場：総合教育センター
第 3 日	6月 下旬 ～ 10月 月上旬	【オンラインによる研修】（オンデマンド型） 講話 「不登校の理解と対応」 「発達障害の理解と子どもへの支援」 「いじめの理解と対応」 「ネットいじめの理解と対応」	総合教育センター職員
			会場：各所属校
第 4 日	10/17 (金)	講話 「子どもの理解～心の発達の視点から～」 研究協議 「事例研究」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日の講話「非行の理解と対応」の講師は、宇都宮少年鑑別所長を予定しています。
 - ・第2日の演習「カウンセリング基礎演習（２）」「カウンセリング基礎演習（３）」の講師は、元関東学院中学・高等学校教諭 橋本 幸晴氏を予定しています。
 - ・第3日のオンラインによる研修についての詳細は、第1日にお知らせします。
 - ・第4日の講話「子どもの理解～心の発達の視点から～」の講師は、国際医療福祉大学クリニック言語聴覚センター臨床心理士 小林 順子氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWeb サイトに掲載します。)

教育相談課題研修【いじめ・不登校の理解と対応】

- 1 目的 いじめ及び不登校について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 80人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/5 (金)	講話 「いじめ・不登校の現状」 研究協議 「いじめ・不登校への対応～模擬事例を通して考える～」 講話 「いじめ・不登校の理解と対応」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・講話「いじめ・不登校の理解と対応」の講師は、慶應義塾大学准教授 金子 恵美子氏を予定しています。

（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

教育相談課題研修〔人間関係づくり〕

- 1 目 的 人間関係づくりについて理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（定員 80人）
- 5 時 間 13:30～16:00（受付13:00～13:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	11/13 (木) 午後	講話 「授業で行う人間関係づくり」	大学等職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・講話「授業で行う人間関係づくり」の講師は、茨城大学人文社会科学部名誉教授 正保 春彦氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWeb サイトに掲載します。）

発達障害のある子どもの教育支援研修

- 1 目 的 発達障害のある子どもの支援に関して、実践的な指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（定員 150人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/31 (金)	【オンラインによる研修】（リアルタイム・オンライン型） 講話 「発達障害のある児童生徒の理解と対応」 「通常の学級における特別支援教育の充実」 実践発表 「中学校での支援の実際」	大学等職員 中学校教員 総合教育センター職員
			会場：各所属校

- 付 記
- ・受講決定後にPlant お知らせ通知機能により研修に関するお知らせを通知しますので、Plant に登録したメールを御確認ください。
 - ・講話「発達障害のある児童生徒の理解と対応」の講師は、宇都宮大学大学院教育学研究科准教授 司城 紀代美氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWeb サイトに掲載します。)

障害のある子どもの学びを支える ICT 活用研修（特別支援学校）

- 1 目 的 一人一人の障害の状態等に応じて ICT を活用した授業を実践する教員の指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校 種 特別支援学校
- 4 対 象 教諭及び講師（定員 30 名）。ただし、本年度、初任者研修及び特別支援学校新任教員研修を受講している者を除く。
- 5 時 間 ・第1日 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
・第2日 9:30～12:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/24 (火)	講話 「特別支援教育における ICT の活用について」（仮） 演習 「ICT を活用した指導の工夫」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	2/10 (火) 午前	研究協議 「ICT を活用した指導の工夫と改善」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・受講決定後に Plant お知らせ通知機能により、研修に関するお知らせを通知しますので Plant に登録したメールを御確認ください。
 - ・当センターのパソコン室で実施します。
 - ・講話「特別支援教育における ICT の活用について」（仮）の講師、演習「ICT を活用した指導の工夫」及び研究協議「ICT を活用した指導の工夫と改善」の指導助言は、宇都宮大学共同教育学部助教 齋藤 大地氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWeb サイトに掲載します。）

自立活動指導力向上研修

- 1 目 的 自立活動の指導に関して、実践的な指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 ・特別支援学校の教職員（定員 30 名）。ただし、本年度、初任者研修及び特別支援学校新任教員研修を受講している者を除く。
・特別支援学級又は通級による指導を担当している教諭、助教諭及び講師（定員 30 名）。ただし、本年度、初任者研修、特別支援学級新任教員研修及び通級による指導新任教員研修を受講している者を除く。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日		研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	A 班	9/30 (火)	講話・演習 「自立活動の指導について」（仮）	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
	B 班	10/3 (金)	研究協議 「自立活動の指導の充実に向けて」	

- 付 記 ・研修は校種を分けて実施します。
A班：特別支援学校 B班：小学校、中学校、義務教育学校、高等学校
- ・受講決定後に Plant お知らせ通知機能により、研修に関するお知らせを通知しますので Plant に登録したメールを御確認ください。
 - ・講話・演習「自立活動の指導について」（仮）の講師は、茨城大学教育学部教授 新井 英靖氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWeb サイトに掲載します。)

特別支援教育課題研修〔自立活動〕

- 1 目 的 自立活動の指導の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（定員 300名）
- 5 時 間 9：30～12：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/7 (木) 午前	【オンラインによる研修】（リアルタイム・オンライン型） 講話 「自立活動とキャリア教育」（仮）	大学等職員
			会場：各所属校

- 付 記
- ・受講決定後にPlant お知らせ通知機能により、研修に関するお知らせを通知しますのでPlant に登録したメールを御確認ください。
 - ・講師は、長野大学社会福祉学部教授 丹野 傑史氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWeb サイトに掲載します。）

特別支援教育課題研修〔子ども理解〕

- 1 目的 障害のある子ども一人一人の特性を理解し、個に応じた指導に生かす視点を得る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 300名）
- 5 時間 9：30～12：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	7/29 (火) 午前	【オンラインによる研修】（リアルタイム・オンライン型） 講話 「子どもが表す行動から子どもの理解を深める」（仮）	大学等職員 会場：各所属校

付 記

- ・受講決定後にPlant お知らせ通知機能により、研修に関するお知らせを通知しますのでPlant に登録したメールを御確認ください。
- ・講師は、群馬大学教育学部教授 霜田 浩信氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWeb サイトに掲載します。）

特別支援教育課題研修〔障害の状態の理解と対応〕

- 1 目的 障害の状態について理解し、日頃の教育活動での支援に生かす。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 100名）
- 5 時間 13:30～16:00（受付13:00～13:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/29 (火) 午後	【オンラインによる研修】（リアルタイム・オンライン型） 講話 「きこえにくさのある子どもへの理解と対応 ～早期のかかわりの視点から～」（仮）	大学等職員
			会場：各所属校

- 付 記
- ・受講決定後にPlant お知らせ通知機能により、研修に関するお知らせを通知しますのでPlant に登録したメールを御確認ください。
 - ・講師は、国際医療福祉大学言語聴覚学科准教授 大金 さや香氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWeb サイトに掲載します。）

幼児期の特別支援教育研修

- 1 目 的 インクルーシブな保育の在り方について理解を深め、一人一人と集団が育ち合う保育を実践する力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター幼児教育部（TEL 028-665-7215）
- 3 校 種 小学校、義務教育学校、特別支援学校、幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所
- 4 対 象 教職員、保健師（定員 100 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/26 (木)	説明 「研修の概要～視点のチェンジ～」 講話 「子どもとつながる、子どもをつなぐ、特別支援教育」 実践発表 「一人一人と集団が育ち合う保育の実際」 情報交換 「第2日の実践報告に向けて」	大学等職員 幼稚園等教職員 小学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	1/15 (木)	実践報告・協議 「視点のチェンジ～事例から学ぶ～」 演習 「視点のチェンジ～明日からの保育に向けて～」 講話 「2日間の研修を振り返って～子どもとつながる、子どもをつなぐ、特別支援教育～」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記 ・第1日及び第2日の講師は、宇都宮大学大学院教育学研究科准教授 司城 紀代美氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 ・第2日の実践報告・協議は、持参資料を基に実施します。

教育課程研究集会〔幼児教育〕

- 1 目的 幼稚園等の教育課程の編成及び実施に伴う指導上の諸課題等について理解を深める。
- 2 主管 総合教育センター幼児教育部（TEL 028-665-7215）
- 3 校種 特別支援学校、幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所
- 4 対象 特別支援学校幼稚部の教員
幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所の教職員（定員 100 人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/19 (木)	説明 「研修の概要」 講話 「架け橋期の教育の充実のために～幼小の円滑な接続の推進について考える～」 研究協議 「協議主題の理解と研究テーマの決定に向けて」	幼稚園等教職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	9/18 (木)	発表 「実践研究の成果と課題」 研究協議 「協議主題の理解と今後の取組について」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 3 日	9月 ～ 1月	各所属における研修報告	各所属等

- 付 記
- ・第1日の講師は中央区立久松幼稚園園長 川越 裕子氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWeb サイトに掲載します。)
 - ・自園における研修報告を含め、全3日の研修です。
 - ・協議主題は「幼児教育と小学校教育の円滑な接続の推進について」です。
 - ・持参物 幼稚園教育要領解説、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説又は保育所保育指針解説

幼稚園・こども園・保育所主任等研修

- 1 目的 主任としての職務の意義と重要性を理解し、園経営を支えるマネジメントの実践力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター幼児教育部（TEL 028-665-7215）
- 3 校種 特別支援学校、幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所
- 4 対象 特別支援学校幼稚部の主事等
幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所の主任等（定員 200 人）
- 5 時間 13:30～16:00（受付13:00～13:30）
但し、第1日は、13:00～16:00（受付12:30～13:00）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/15 (火) 午後	講話・演習 「こどもまんなか社会の実現を目指して～今求められる園の 役割～」 「保育の質を支える主任としてのマネジメント」	幼稚園等教職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	1/27 (火) 午後	実践報告・協議 「わくわくサイクルを回すための取組」 総括 「研修を振り返って～こどもまんなか社会の実現を目指して ～」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 幼稚園教育要領解説、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説又は保育所保育指針解説

とちぎの教育未来塾

- 1 目 的
 - (1) 栃木県の公立学校の教員を目指す学生等が、実際の学校現場で指導にあたっている教員とともに学ぶことを通して、教師としての基本的な事柄を理解し、教職に対する情熱・使命感を高める。
 - (2) 栃木県の公立学校の期限付講師等が、教師としての自覚を高めるとともに、教師としての基本的な事柄を理解し、教職に対する情熱・使命感を高める。
 - (3) 教職経験5年以内の教員が、自主的・継続的な研修を通して、教師としての基礎を確立するとともに、学生等を交えたグループ協議等を通して、先輩教員としての自覚を高める。
- 2 主 管 総合教育センター研修部 (TEL 028-665-7202)
- 3 対 象
 - (1) 栃木県の公立学校の教員を目指す大学生、大学院生及び短期大学生等
 - (2) 栃木県内の公立学校（小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校）に勤務する期限付講師等
 - (3) 栃木県内の公立学校（小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校）に勤務する教職経験5年以内（初任～5年目）の教諭等
- 4 会 場 総合教育センター
- 5 期日及び講座内容
10月から1月（4日間）に実施します。
期日及び講座内容の詳細については、6月に栃木県総合教育センターのWebサイトでお知らせします。
- 6 受講手続き
受講者の募集は、栃木県総合教育センターのWebサイトで、7月～9月に行う予定です。
受講手続きの詳細については、6月に栃木県総合教育センターのWebサイトでお知らせします。
- 7 備 考
本研修の参加に伴う旅費等は支払われません。自費参加となります。

教職員サマーセミナー

- 1 目 的 夏季休業を利用して、今日的な教育課題についての見識を深めたり、教職に関わる教養を学んだりすることにより、幅広い教師力を身に付ける。
- 2 主 管 宇都宮大学教職センター（TEL 028-649-5272）
栃木県総合教育センター（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 等
- 4 対 象 教職員（定員 529人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 講座内容等

区分	期日	講座内容	講師・助言者等／会場
第 1 日	夏季休業中	20 講座 ※各講座の詳細は、4月下旬に宇都宮大学教職センター、栃木県総合教育センターのWeb サイトでお知らせします。	大学等職員
			会場：宇都宮大学峰キャンパス・共同教育学部附属幼稚園・特別支援学校

番号	実施日	講座名	対象教員
1	7月29日(火)	小・中・高の連携を重視した英語授業作り	小・中・高・特 (英語)
2	7月29日(火)	教師も楽しむ理科実験	小・中・高・特
3	7月30日(水)	教職についての理解を深めよう	小・中 (臨時的任用職員)
4	7月30日(水)	見え方が気になる子どもへの支援	小・中・高・特
5	7月30日(水)	教育改革に関する答申や法令などの最新動向 —学校改善へのヒントと課題を考える—	小・中・高・特
6	7月31日(木)	未来の生活をつくる力を育む家庭科の学び —キャリア教育からの視座—	小・中・高・特
7	7月31日(木)	四元数に触れよう —実数・複素数の一般化として—	小・中・高・特
8	8月1日(金)	ICTを活用したものづくりについて考える	小・中・高・特
9	8月4日(月)	子どもの自己肯定感を育むリズム遊びの理論と実践	幼・小・特
10	8月4日(月)	アクリル絵具で小品を描く	小・中・高・特
11	8月5日(火)	歌と音楽がもっと好きになる英語教育学「再」入門	小・中・高
12	8月5日(火)	小学校各教科指導法の基礎・基本	小(臨時的任用職員)
13	8月6日(水)	日本で使われている文字と言語の歴史を学ぼう	小・中・高・特
14	8月7日(木)	「子どもの哲学」を体験してみよう	小・中・高・特
15	8月7日(木)	小学校社会科 授業づくり入門	小(他も可)
16	8月7日(木)	音楽×体育：心と身体で感じる音楽と動き	小・中・高・特
17	8月8日(金)	幼児・児童・生徒ひとりひとりの手持ちの力を尊重し育むための教育を考えてみよう	小・中・高・特
18	8月19日(火)	失敗しない生物実験	小・中・高・特
19	8月20日(水)	学校教育と著作権(入門編)	小・中・高・特
20	8月21日(木)	地球や宇宙を時間的・空間的な見方で捉えよう ※	中(理科・社会科)

※受講要件がありますので必ず講座案内をご確認ください。

7 申 込 4月25日（金）～7月15日（火）

宇都宮大学教職センターWeb サイトからお申し込みください。

(<https://www.utsunomiya-u.ac.jp/facility/cfte3.php>)

- 8 旅費等 宇都宮大学及び栃木県総合教育センターから研修旅費の支出は行いません。また、受講する講座によっては、教材費がかかる場合もあります。
- 9 その他 このセミナーは教職5年目研修、中堅教諭等資質向上研修、教職20年目研修、中堅養護教諭資質向上研修、栄養教職員20年目研修の選択研修の対象にもなっています。

コミュニティ・スクール推進研修（高・特）

- 1 目的 高等学校・特別支援学校の地域とともにある学校づくりの推進に向けて、コミュニティ・スクール制度の意義について理解を深め、実際に学校運営協議会を運営するために必要な知識の習得を目指します。
- コミュニティ・スクールに関する基礎知識
○学校運営協議会を運営するために必要な知識
- 2 主管 総合教育センター生涯学習部（TEL 028-665-7206）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員、学校運営協議会委員、市町行政職員、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター等
- 5 時間 13:30～16:00（受付13:00～13:30）
- ※第1日は、オンラインによる半日研修（同時双方向型）となります。

6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	8/5 (火) 午後	【オンラインによる半日研修】（リアルタイム・オンライン型） 講話 「コミュニティ・スクールを上手に活用するために ～基礎から学ぼう CS の世界～」 協議 「魅力ある学校づくりを推進するためのCS活用の在り方」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：各所属校
第2日	9/11 (木) 午後	講話・事例研究 「学校運営協議会運営の実際① ～ <u>高等学校の事例</u> から考える運営のポイント～」	大学等職員
			会場：総合教育センター
第3日	10/17 (金) 午後	講話・事例研究 「学校運営協議会運営の実際② ～ <u>特別支援学校の事例</u> から考える運営のポイント～」	大学等職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・研修の詳細は、とちぎレインボーネットに掲載します。申込方法や申込期間、研修の概要等は、必ずそちらで確認してください。

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>

- ・第1日の講師は、下関市立大学教養教職機構 准教授 天野 かおり氏を予定しています。
- ・第2日の講師は、岡山県青少年教育センター関谷学校 所長（文部科学省CSマイスター）香山 真一氏を予定しています。
- ・第3日の講師は、神奈川県教育委員会総務室サポートオフィス 所長（文部科学省CSマイスター）横澤 孝泰氏を予定しています。
- ・第2日、第3日は、どちらか一方の回を受講するか、または両方の回を受講するかを選択可能です。

人権教育指導者専門研修

- 1 目的 講話や演習、現地学習を通して様々な人権問題やその解決に向けた取組を学び、学校や地域において人権教育を積極的に推進する指導者の資質・能力を高める。
- 2 主管 総合教育センター生涯学習部（TEL 028-665-7206）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 県・市・町の人権教育担当職員、教職員等人権教育主任等
ただし、専門研修1の「人権教育指導者専門研修」（割当ての学校）で受講される方は、そちらの開催要項をご覧ください。（期日、研修内容は同じです。）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
第1日のみ、オンラインによる半日研修（同時双方向型）で実施し、13:00～16:00（受付12:30～13:00）になります。

6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	6/23 (月) 午後	【オンラインによる半日研修】(リアルタイム・オンライン型) 講話 「本県の人権教育推進について」 説明・演習 「学校教育、社会教育における人権教育の推進」	教育政策課職員 総合教育センター職員
			会場：各所属校
第2日	7/31 (木)	講話 「人権感覚を育むための教育活動の在り方」 説明・演習 「参加体験型による人権学習」	大学等職員 教育事務所職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第3日	8/20 (水)	現地研修 「人権と福祉について学ぼう」 ※「人権・福祉教育推進セミナー」（栃木県社会福祉協議会との合同開催）に参加	大学等職員 社会福祉協議会職員
			会場：総合教育センター
第4日	A：9/30(火) B：10/9(木)	現地研修 「同和問題について考える」 ※A・Bいずれかの研修日を選択	人権団体職員 教育政策課職員 生涯学習課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員
			会場：関係市町施設
第5日	10/16 (木)	説明・協議・演習 「人権学習を企画しよう」	教育政策課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・研修の詳細は、とちぎレインボーネットに掲載します。申込方法や申込期間、研修の概要等は、必ずそちらで確認してください。
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>
 - ・研修受講に際し、研修に関する連絡およびふりかえり、資料の送付等については、Plant の研修ページ上で行いますので、そちらを御確認ください。
 - ・第2日の講師は、日本大学工学部総合教育教授 渡邊 真魚氏を予定しています。
 - ・第4日の詳細は、研修内で受講者に別途お知らせします。

地域連携教員研修

- 1 目 的 地域連携教員の活動について学び、学校と地域の連携の進め方を考えるなど、学校と地域が連携した教育活動を展開するために必要な知識や技術を高めます。
 ○学校と地域の連携・協働の推進に地域連携教員が果たす役割の理解
 ○地域連携教員として活動・活躍する上でのポイントの習得
- 2 主 管 総合教育センター生涯学習部（TEL 028-665-7206）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（地域連携教員）、市町行政職員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	小・中 11/20 (木)	事例研究・研究協議 「地域の教育資源を生かした教育活動の充実に向けて」	小・中・義務教育学校教員 総合教育センター職員
		講話・演習 「地域の教育資源の生かし方 ～学校と地域の連携・協働の推進を目指すために～」	大学等職員 会場：総合教育センター
	高・特 11/20 (木)	講話・演習 「学校の特性に応じた教育資源の生かし方 ～学校と地域の連携・協働の推進を目指すために～」	大学等職員
		研究協議・情報交換 「地域の教育資源を生かした教育活動の充実に向けて」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・研修の詳細は、とちぎレインボーネットに掲載します。申込方法や申込期間、研修の概要等は、必ずそちらで確認してください。
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>
 - ・持参物 各校で地域の教育資源を生かして連携・協働している実践をまとめたレポート
 様式は、研修受講履歴記録システムPlantの研修ページに、研修日1ヶ月前を目安に掲載します（A4用紙1枚程度で、負担感の少ないものを予定しています）。
 - ・当研修は希望研修であり、教職員の旅費は学校負担となります。
 - ・講師は、国立教育政策研究所生涯学習政策研究部 総括研究官 志々田 まなみ氏を予定しています。

選択研修について（高等学校、特別支援学校）

教職 5 年目研修、中堅教諭等資質向上研修、教職 20 年目研修、中堅養護教諭資質向上研修、栄養教職員 20 年目研修においては、それぞれの研修の 1 日を、受講者が自主的・主体的に選ぶ選択研修としています。これは、受講者が自らの能力、適性等に応じて、主体的に各種研修や研究大会等に参加することにより、教職員としての資質や専門性の向上を図ることを目的としています。

1 研修期日

- 6 月～1 月の期間中の 1 日

2 選定要件

- (1) 自主的・主体的に選んで参加するもので、次の機関または団体等が主催する研修及び研究大会等（オンラインでの実施を含む）。

① 栃木県総合教育センター

ア 開催要項に示されている研修のうち、専門研修 2、専門研修 3、生涯学習研修より選択する。

イ 教育研究発表大会

② 栃木県教育委員会、各教育事務所、各市町教育委員会、各教育研究所

③ 宇都宮大学及び宇都宮大学共同教育学部附属幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校

④ 栃木県高等学校教育研究会、栃木県小・中学校教育研究会（各地区小・中学校教育研究会）

⑤ 栃木県連合教育会

⑥ 社会教育施設

※ただし、栄養教職員 20 年目研修の選定要件は①～③及び⑤とする。

- (2) 受講者の能力、専門性等の向上に役立つと校長が判断した場合、(1)の機関または団体等以外が主催する県内の研修等も認める。オンラインでの実施の場合は、県外も認める。

- (3) 選択する研修は、半日以上のものである。なお、当センターにおける教育研究発表大会については、各部会の参加をもって選択研修とすることができる。

◎ 留意点

- (1) 受講者は、校長と協議の上、選定してください。
- (2) 総合教育センター等における研修の期日との重複を避けてください。
- (3) 詳細については、それぞれの研修で説明いたします。なお、総合教育センター主催の専門研修 2 については、それぞれの研修の第 1 日より受講申込みの締切りが早く設定されておりますので、専門研修 2 を選択する場合は、申込み期限に注意してください。
- (4) 各研修の提出書類の様式は、総合教育センター Web サイトの各研修の一覧にある、提出書類等の「様式等」からダウンロードできます。

